

労災疾病臨床研究事業費補助金

職業性ストレス簡易調査票の外国語版の作成に関する研究

令和元年度 総括・分担研究報告書

研究代表者 横山 和仁

令和2（2020）年 3月

労災疾病臨床研究事業費補助金

職業性ストレス簡易調査票の外国語版の作成に関する研究

総括・分担研究報告書

令和元年度（3年計画の2年目）

<研究代表者>

横山 和仁 順天堂大学医学部衛生学講座 客員教授

<研究分担者>

湯浅 資之 順天堂大学国際教養部グローバルヘルスサービス領域 教授

和田 耕治 国際医療福祉大学医学研究科公衆衛生学専攻 教授

谷川 武 順天堂大学医学部公衆衛生学講座 教授

遠藤 源樹 順天堂大学医学部公衆衛生学講座 准教授

浦川 加代子 順天堂大学保健看護学部 教授

武藤 剛 北里大学医学部衛生学 講師

小田切 優子 東京医科大学公衆衛生学分野 講師

中田 光紀 国際医療福祉大学東京赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 教授

<研究協力者>

北村 文彦 順天堂大学医学部

黒澤 美智子 順天堂大学医学部

松川 岳久 順天堂大学医学部

伊藤 弘明 順天堂大学医学部

細川 まゆ子 順天堂大学医学部

久保田 章乃 順天堂大学医学部

ヴィージェ・モーセン テヘラン医科大学

中川 隆太郎 東京医科大学、(株) Veritas Japan

村上 博 (株) Veritas Japan

山崎 友丈 マインメンタルヘルス研究所

春山 康夫 獨協医科大学医学部

高木 もえ 浙江華人数碼科技有限公司

邱 冬梅 国立精神・神経医療研究センター

三井 清美 昭和大学医学部

富田 茂 高田馬場さくらクリニック

大森 由紀 北里大学医学部

エスコバル 露 桜子 前千葉大学医学研究院、元エルサルバドル大学

潤間 拓郎 ウルマ行政書士事務所

檜戸 学 NPO法人どさんこ海外保健協力会

近藤 祥 社会福祉法人聖隷福祉事業団 聖隷健康診断センター

## 目 次

I. 総括研究報告書	
職業性ストレス簡易調査票の外国版の作成に関する研究 横山 和仁	----- 1
II. 分担研究報告書	
1. 職業性ストレス簡易調査票の外国版の作成に関する研究 ペルシャ語版の作成 横山 和仁、浦川 加代子、中田 光紀	----- 9
2. 職業性ストレス簡易調査票の外国版の作成に関する研究 -ポルトガル語版およびミャンマー語版- 湯浅 資之	----- 19
3. 職業性ストレス簡易調査票の外国版の作成に関する研究 ベトナム語版の実践使用の検討 和田 耕治	----- 37
4. 職業性ストレス簡易調査票中国版作成に関する研究 谷川 武、遠藤 源樹	----- 45
5. 職業性ストレス簡易調査票の外国版の作成に関する研究 スペイン語・ダガログ語・ネパール語版の作成と検証 武藤 剛	----- 53
6. インドネシア語版職業性ストレス簡易調査票の開発 -技能実習生を対象とした信頼性および妥当性の検討- 小田切 優子	----- 65
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	----- 77
IV. 研究成果の刊行物・別刷	----- 77



## I. 総括研究報告書



## 職業性ストレス簡易調査票の外国版の作成に関する研究

研究代表者 横山 和仁 順天堂大学医学部衛生学講座 客員教授

### 研究要旨

平成27年の労働安全衛生法改正により、常時 50 人以上の労働者を使用する事業者には労働者のストレスチェックと面接指導等が義務付けられた。ストレスチェックでは、職業性ストレス簡易調査票（57項目）が標準となっている。平成 29 年 6 月末現在、ストレスチェックは実施義務のある事業場の82.9%で行われ、所属労働者の78.0%が受け、0.6%に医師の面接指導が行われている。

一方、平成29年10月末に、外国人労働者数は1,278,670人、雇用事業所数は194,595か所で、平成19年に届出が義務化されて以来、過去最高を更新している。国別は中国が最多（29.1%）、次にベトナム（18.8%）、フィリピン（11.5%）で、対前年伸び率は、ベトナム（39.7%）、ネパール（31.0%）が高い。従って、外国語版職業性ストレス簡易調査票の標準化（信頼性・妥当性確立等）が求められる。英語版はすでに標準化され厚生労働省により公開されているが、他の言語は、一部翻訳版は存在しているがバックトランスレーション、信頼性・妥当性検証は行われていない。

本事業では、各国語版職業性ストレス簡易調査票を作成・標準化し、文化の違い等を踏まえた、職場環境改善等に配慮すべき点を明らかにすることを目的として3年計画の研究を開始した。

### 研究 1

本年度は事業の2年目として、昨年度作成した外国語版ストレス簡易調査票（ペルシャ、中国、スペイン、タガログ、ポルトガル、ミャンマー、インドネシア語およびベトナム語版）を用いて信頼性・妥当性を検討すべき調査の準備を行った。調査の受検者に説明する資料や属性を調べるフェースシートの各国語版の作成に取り掛かり、調査準備に入った。それぞれの研究者が協力事業所当たったところ、Web 版での受検と結果提示を希望する事業所が多く、急いで受検及び結果返却（提示）システムの構築を行い、すべての言語での一斉開始にこぎつけた。

### 研究 2

昨年度作成したインドネシア語版職業性ストレス簡易調査票57項目の文言の見直しを行い、若干の修正を行った後、日本国内の4つの事業場で働くインドネシア人技能実習生を対象に調査を行い、信頼性と因子的妥当性等の心理測定学的検討を行った。対象者全体の分析において、内的信頼性の指標であるCronback- $\alpha$ 信頼性係数は、ストレス反応を構成する尺度では0.80~0.88と良好であったが、ストレス要因を構成する尺度では概して低かった。特に、量的負担は $\alpha$ 係数が低く、項目「時間内に仕事が処理しきれない」が他の2項目と逆相関を示した。因子的妥当性については、57項目全体、ストレス要因17項目、ストレス反応29項目のそれぞれ探索的因子分析（主因子法、プロマックス回転）を行った。その結果、日本語版職業性ストレス簡易調査票の尺度構成と照らし、了解可能な結果



が認められた。本年度研究の結果は、インドネシア人労働者であると同時に技能実習生という仕事の特徴が反映された結果とも考えられ、昨年度の検討に見られたインドネシア国内での信頼性妥当性の検証結果との比較は単純には困難である。今後、インドネシア語版職業性ストレス簡易調査票の回答について、同じインドネシア人でも技能実習生とそれ以外の労働者との比較検討も重要と思われる。また、両国間での同職種労働者の両国間での比較等を行い、インドネシア語版の活用方法も含めて検討を行う必要がある。

その他の言語では、開始が遅かったため未だ検討に十分な受験者数が集まっていない。引き続き調査を継続中である。また、今年度の調査を進めていく中で、ネパール語版の作成も必要との提案が出され、取り急ぎネパール語版の職業性ストレス簡易調査票を作成した。

<研究分担者>

湯浅 資之  
順天堂大学国際教養部  
グローバルヘルスサービス領域 教授

和田 耕治  
国際医療福祉大学医学研究科  
公衆衛生学専攻 教授

谷川 武  
順天堂大学医学部公衆衛生学講座 教授

遠藤 源樹  
順天堂大学医学部公衆衛生学講座 准教授

浦川 加代子  
順天堂大学保健看護学部 教授

武藤 剛  
北里大学医学部衛生学 講師

小田切 優子  
東京医科大学公衆衛生学分野 講師

中田 光紀  
国際医療福祉大学  
東京赤坂心理・医療福祉マネジメント学部  
教授

<研究協力者>

北村 文彦  
順天堂大学医学部

黒澤 美智子  
順天堂大学医学部

松川 岳久  
順天堂大学医学部

伊藤 弘明  
順天堂大学医学部

細川 まゆ子  
順天堂大学医学部

久保田 章乃  
順天堂大学医学部

ヴィージェ・モーセン  
テヘラン医科大学

中川 隆太郎  
東京医科大学、(株)Veritas Japan

村上 博  
(株)Veritas Japan

山崎 友丈  
マインメンタルヘルス研究所

春山 康夫  
獨協医科大学医学部

高木 もえ  
浙江華人数碼科技有限公司

邱 冬梅  
国立精神・神経医療研究センター

三井 清美  
昭和大学医学部

富田 茂  
高田馬場さくらクリニック

大森 由紀  
北里大学医学部

エスコバル 露 桜子  
前千葉大学医学研究院、  
元エルサルバドル大学

潤間 拓郎  
ウルマ行政書士事務所

檜戸 学  
NPO法人どさんこ海外保健協力会

近藤 祥  
社会福祉法人聖隷福祉事業団  
聖隷健康診断センター

#### A. 研究目的

平成27年の労働安全衛生法改正により、常時 50 人以上の労働者を使用する事業者には労働者のストレスチェックと面接指導等が義務付けられた。ストレスチェックでは、職業性ストレス簡易調査票（57項目）が標準となっている。平成 29 年 6 月末現在、ストレスチェックは実施義務のある事業場の82.9%で行われ、所属労働者の78.0%が受け、0.

6%に医師の面接指導が行われている。

一方、平成29年10月末に、外国人労働者数は1,278,670人、雇用事業所数は194,595か所で、平成19年に届出が義務化されて以来、過去最高を更新している。国別は中国が最多（29.1%）、次にベトナム（18.8%）、フィリピン（11.5%）で、対前年伸び率は、ベトナム（39.7%）、ネパール（31.0%）が高い。

従って、外国語版職業性ストレス簡易調査票の標準化（信頼性・妥当性確立等）が求められる。英語版はすでに標準化され厚生労働省により公開されているが、一方、他の言語は、静岡労働局が中国・ベトナム・ポルトガル語版を公開し、またスキャネット株式会社が中国・ベトナム・ポルトガル・タガログ語版を市販しているが、バックトランスレーション、信頼性・妥当性検証は行われていない。

本事業では、各国語版職業性ストレス簡易調査票を作成・標準化し、文化の違い等を踏まえた、職場環境改善等に配慮すべき点を明らかにすることを目的として開始した。

#### 研究 1

作成された各言語版ストレス簡易調査票の信頼性・妥当性の検討にかかる調査時の各種調査必要書類の作成

（研究分担者 横山和仁、湯浅資之、和田耕治、谷川武、遠藤源樹、浦川加代子、武藤剛、小田切優子、中田光紀）

中国、ベトナム、フィリピン（タガログ）、ポルトガル、インドネシア、スペイン、ミャンマー語およびペルシャ語のストレス簡易調査票の信頼性・妥当性の調査を行う上で必要な書類や結果票を作成する。

#### 研究 2

作成された各言語版ストレス簡易調査票の信頼性・妥当性の検討

（研究分担者 横山和仁、湯浅資之、和田耕

治、谷川武、遠藤源樹、武藤剛、小田切優子)

研究1にて作成された質問票を用いて、信頼性・妥当性の検討に入る。

## B. 研究方法とその結果

上記の目的に基づき、以下の分担研究を行った。

### 研究1

#### <方法>

厚生労働省が公開しているストレス簡易調査票(57項目)をペルシャ語(横山、浦川、中田)、中国語(谷川、遠藤)、スペイン語(武藤)、タガログ語(武藤)、ポルトガル語(湯浅)、ミャンマー語(湯浅)、およびベトナム語(和田)に翻訳した。標準版として厚生労働省が公開している日本語または英語版を用いて世界保健機関の翻訳プロセスを基に翻訳を昨年度行った。これらを用いた調査を労働者に行うに当たって、趣意説明書、承諾書、受検者の属性を調べるフェースシート、承諾取り消しを行う際の撤回書、結果返却書を作成し、各言語版に翻訳した。

#### <結果>

趣意説明書、同意書、承諾書、フェースシート、撤回書の内容を分担者全員で検討し、それらを各担当で翻訳した。調査を開始するに当たり、多くの事業所から外国人労働者に調査紙を配布して回収した後に結果を返す作業は厳しいことが現状として浮上した。そこで各自がPCあるいはスマートフォンなどの携帯端末から受検し、その場で結果が提示できるようにしてほしいとの要望が多く集まった。そこで、VeritasJapan社の協力を得て、PCや携帯端末から受検と各言語版の結果提示システムを構築して、全言語一斉に調査を開始できるようにした。一例として、ペルシャ語版の受検画面と結果返却書を提示する。

### 研究2

#### <方法>

研究1にて必要書類の各言語版を作成し、システムを構築して12月23日にWeb上での調査を一斉に開始した。

#### 研究2-i (インドネシア語)

昨年度検討されたインドネシア語版職業性ストレス簡易調査票57項目について、インドネシア人技能実習生複数名に調査票を提示し模擬回答してもらい、理解しにくい言葉がないか確認を行った。その結果、2か所の修正を行い、最終版インドネシア語版職業性ストレス簡易調査票とした。

研究対象は、日本国内で働くインドネシア人技能実習生とし、2事業場(A,B)は調査用紙にて、2事業場(C,D)はWebにて調査を実施した。

調査用紙にて実施した1事業場では、全員を対象に2週間の間隔をあげ、再テストを実施した。

#### 研究2-ii (その他の言語)

その他の言語においては、中国語を除き特定の言語に限定された事業所がなく、各分担者が事業所ごと(言語が混在)に依頼し受検してもらった。

#### <結果>

#### 研究2-i

全対象者のうちA事業場21名、B事業場22名は全員から調査票を回収した。C事業場は150名中113名(75%)、D事業場は82名中68名(83%)よりWeb上の回答を得た。

ストレス要因を構成する尺度では十分とは言えない数値であった。ストレス反応の尺度はいずれも0.8を超え良好であった。修飾要因である上司支援、同僚支援、家族・友人支援はそれぞれ0.65、0.59、0.70であった。量的負担を構成する3項目はいずれも弱かった。

再テストを行ったA事業場において信頼性を検討した。ストレス要因の量的負担、対人

関係によるストレス、仕事のコントロール、働きがいは相関係数0.47～0.64と中等度良好であったが、質的負担、身体的負担、技能活用、仕事の適性が相関係数0.22～0.28で低かった。ストレス反応については不安感の相関係数-0.04であった。修飾要因は上司支援、家族・友人支援がそれぞれ相関係数0.62, 0.50であったのと異なり、同僚支援が0.11と低かった。

因子的妥当性については、57項目全体、ストレス要因17項目、ストレス反応29項目のそれぞれ探索的因子分析（主因子法、プロマックス回転）を行った。その結果、日本語版職業性ストレス簡易調査票の尺度構成と照らし、了解可能な結果が認められた。

#### 研究2 - ii

その他の言語においては、信頼性・妥当性を検討するには十分な受験者数が得られなかった。

また、調査依頼を進めるうちに、ネパール語版の必要性が生じたため、昨年度と同様の方法でネパール語版の職業性ストレス簡易調査票を作成した。

### C. 考察

今年度の研究では、以下の進捗があった。

#### 研究1

昨年度作成した外国語版ストレス簡易調査票を用いて信頼性・妥当性を検討すべき調査の準備として受験者に説明する資料や属性を調べるフェースシートの各国語版が作成され、さらにWeb上での受検と結果提示を行えるシステムの構築することができた。

#### 研究2

##### 研究2 - i

日本国内で働くインドネシア人労働者として技能実習生を対象に回答を依頼し、心理測定学的検討を行った。

今後、 $\alpha$ 係数の低さ、項目間相関の低さが、翻訳の問題であるのか、働き方に対する認知の異同による問題なのか検討する必要がある。信頼性の検討では尺度間で差異が見られた理由については不明である。因子的妥当性の検討においては、57項目全体の因子構造はほぼ了解可能であった。

今後は、インドネシア語版職業性ストレス簡易調査票の回答について、同じインドネシア人でも技能実習生とそれ以外の労働者との比較検討も重要となると思われる。インドネシア語版職業性ストレス簡易調査票の活用方法も含めて検討を行っていく。また、同職種の労働者の両国間での比較等を行うことも検討する。

##### 研究2 - ii

本年度構築した各言語版のWeb上での受検及び結果返却システムを継続して稼働させ、受験者を増やし各言語ごとに信頼性・妥当性を検討していく。さらに、今年度加えたネパール語版の検討も加えて行っていく。

### D. 健康危険情報

該当事項なし

### E. 研究発表・学会発表

なし

### F. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得
2. 実用新案登録
3. その他

1・2・3ともに該当事項なし

## Welcome Page

Preferred Language: Persian

We have 57 questions. Please answer all of them by clicking on one of the four buttons.

ما 57 سؤال داریم. لطفاً با کلیک کردن روی یکی از چهار دکمه، به همه آنها پاسخ دهید.

開始 Start

Copyright© (リサーチ)ストレスチェックラボ.com 2018

## تست استرس شغلی

Question No. 2 / 57

لطفاً با کشیدن دایره دور بهترین گزینه، به سوالات زیر در خصوص شغل‌تان پاسخ دهید.

2. نمی‌توانم کارهایم را در زمان خواسته شده به پایان برسانم.

خیلی زیاد

بطور متوسط

تا حدودی

اصلاً



## ありがとうございました！ Thank you for your answers!

今メールでストレスチェック結果報告書を送りました。添付されたPDFをご覧ください。

We have sent an email with your 'Stress Check Result'. Please check the attached PDF.

Agora, enviamos um e-mail com o "Relatório de resultados do teste de estresse". Por favor, leia o PDF anexado.

Bây giờ chúng tôi đã gửi một email với "Báo cáo kết quả kiểm tra căng thẳng". Vui lòng đọc bản PDF đính kèm.

现在，我们已发送一封包含“压力检查结果报告书”的电子邮件。请阅读随附的PDF。

Nagpadala na kami ngayon ng isang email gamit ang isang "Stress Test Result Report" Mangyaring basahin ang nakalalip na PDF.

اکنون ایمیلی با "گزارش نتیجه آزمایش استرس" ارسال کرده ایم. لطفاً PDF پیوست را بخوانید.

トップページへ To Top Page

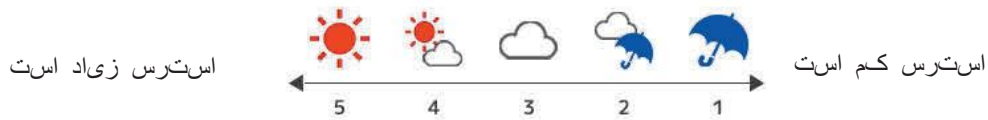
Copyright© ストレスチェックラボ.com 2019

## گزارش نتایج تست استرس

Page 1/2

### \* نحوه تفسیر پروفایل تست استرس

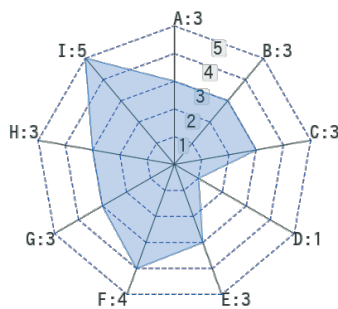
این تست استرس ۱۹ معیار دارد و بسته به نمره‌ی کسب‌شده نمره‌ی ارزیابی آن متفاوت است. هر چه قدر که نمره‌ی ارزیابی بالا باشد به همان اندازه نشان‌دهنده‌ی پایینی بودن میزان استرس است.



۱۹ فاکتور بررسی استرس به ۳ مقوله تقسیم‌بندی شده و نمره ارزیابی هر کدام با نمودار راداری نشان داده می‌شود. هر چه قدر که این نمودار راداری بزرگتر بوده و به سمت بیرون گسترش یافته باشد به همان اندازه به معنی کم بودن استرس و مطلوب بودن وضعیت است. هر چه قدر که نمودار راداری کوچکتر بوده و مواردی که نمره ۱ را در ارزیابی کسب کرده‌اند بیشتر باشد، احتمال استرس بالاست.

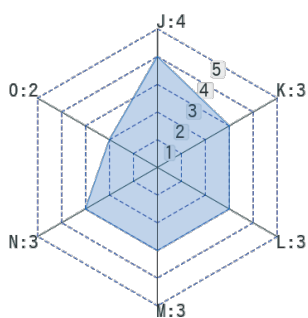
تاریخ انجام 28-01-2020

### عوامل احتمالی استرس زا



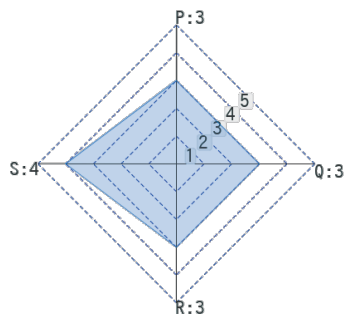
معیار	نمره کسب‌شده	نمره ارزیابی
A . بار روحی کار ( کمی‌تی )	8	3
B . بار روحی کار ( کیفی‌تی )	8	3
C . میزان بار جسمی خودآگاهانه	2	3
D . استرس ناشی از روابط بین فردی در محل کار	11	1
E . استرس ناشی از محیط کار	2	3
F . میزان توانایی کنترل کار	9	4
G . میزان استفاده از مهارت	3	3
H . میزان متناسب بودن کار	3	3
I . رضایت از کار	4	5

## واکنش روحی و جسمی ناشی از استرس



نمره ارزیابی	نمره کسب‌شده	معیار
4	8	J . شادابی
3	6	K . احساس بی‌تابی
3	6	L . احساس خستگی
3	5	M . احساس اضطراب
3	12	N . احساس افسردگی
2	22	O . احساس ناتوانی جسمی

## سایر عوامل تاثیرگذار در واکنش استرسی



نمره ارزیابی	نمره کسب‌شده	معیار
3	8	P . حمایت‌های مافوق
3	9	Q . حمایت‌های همکاران
3	9	R . حمایت‌های خانواده و دوستان
4	7	S . میزان رضایتمندی از کار و زندگی

## نکات قابل توجه برای تفسیر نتایج

- نتایج استرس مرتبط با کار است.
- تست موجود فقط وضعیت استرس شخص را هنگام پرکردن آن نشان می‌دهد. همچنین در رابطه با «واکنش روحی و جسمی» وضعیت یک‌ماه گذشته شخص را نشان می‌دهد.
- تفاوت‌های شخصی (ویژگی‌های فردی) لحاظ نشده است. حتی در صورت زیاد بودن دلایل یکسان استرس، نوع واکنش‌های استرسی (مانند احساس بی‌تابی و اضطراب) بسته به افراد متغیر است.
- نقاط فاقد نمره یا نقاطی که در نمودار راداری 0 هستند، به این معناست که به علت عدم دریافت پاسخ در فرم نظرسنجی امکان قضاوت صحیح وجود ندارد. ارزیابی‌ها هم صرفاً برای مواردی هستند که به آنها پاسخ داده شده است.

## II. 分担研究報告書





労災疾病臨床研究事業費補助金  
分担研究報告書

職業性ストレス簡易調査票の外国語版の作成に関する研究  
ペルシャ語版の作成

研究分担者 横山 和仁 順天堂大学医学部衛生学講座 客員教授  
浦川 加代子 順天堂大学保健看護学部 教授  
中田 光紀 国際医療福祉大学東京赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 教授

研究要旨

わが国のストレスチェックでは、職業性ストレス簡易調査票（57項目）が標準となっている。外国人労働者の増加に伴い、各種の言語にて作成することが求められた。本分担研究班ではペルシャ語版の作成を担当することとなった。本年度は、昨年度作成したペルシャ語版を基にペルシャ語を主な使用言語とする日本国内に在住する労働者を対象に調査を開始した。

<研究協力者>

北村 文彦  
順天堂大学医学部

黒澤 美智子  
順天堂大学医学部

松川 岳久  
順天堂大学医学部

伊藤 弘明  
順天堂大学医学部

細川 まゆ子  
順天堂大学医学部

久保田 章乃  
順天堂大学医学部

ヴィージェ・モーセン  
テヘラン医科大学

中川 隆太郎  
東京医科大学  
(株)Veritas Japan

村上 博  
(株)Veritas Japan

山崎 友丈  
マインメンタルヘルス研究所

A. 研究背景および目的

職業性ストレス簡易調査票（57項目）が標準となっている。平成29年6月末現在、ストレスチェックは実施義務のある事業場の82.9%で行われ、所属労働者の78.0%が受け、0.6%に医師の面接指導が行われている。一方、平成29年10月末に、外国人労働者数は1,278,670人、雇用事業所数は194,595か所で、平成19年に届出が義務化されて以来、過去最高を更新している。このような中で、外国語版職業性ストレス簡易調査票の標準化（信頼性・妥当性確立等）が求められる。英語版はすでに標準化され厚生労働省により公開されているが、一方、他の言語は、静岡労働局が中国・ベトナム・ポルトガル語版を公開し、またスカネット株式会社が中国・ベトナム・ポルトガル・タガログ語版を市販しているが、バックトランスレーション、信頼性・妥当性検証は行われていない。

こうした事情を踏まえて本グループではペルシャ語版の職業性ストレス簡易調査票の作成を進め、信頼性・妥当性の検討を担当すること

になった。

#### B. 研究方法

昨年度作成したペルシャ語版職業性ストレス簡易調査票の信頼性・妥当性を検討するため、日本国内に在住するペルシャ語を母国語とする労働者を対象として調査を開始した。

#### C. 研究結果

対象者を依頼する際、各言語共通してホームページ上から特にスマートフォンなどの携帯端末からの受検環境を用意する必要性が生じた。そのため VeritasJapan 社の協力を得て、それらの環境を整えて開始した。別紙にペルシャ語版のホームページ上での同意説明、フェースシート、撤回書を添付した。2月14日現在完答者が7名のため、引き続き調査を継続して対象者を増やしていく。

別紙に回答者の性別、年齢、職種、教育歴、在住歴、及び既往歴を問うたフェースシートと同意・説明書を資料として提示する。

#### D. 考察

主にイラン人労働者を対象に昨年度作成したストレスチェックペルシャ語版を用いた調査を行い、信頼性・妥当性の検討を行う予定であったが、ネット環境での調査を希望する事業所が多く、その準備に手間取り開始が遅れてしまった。

さらに、ペルシャ語を使用する特に労働者となるとなかなかリクルートをすることが困難であった。今後も引き続き継続して対象者を増やすとともに、協力者の協力を得てイラン国内でも倫理審査を受けてもらい調査を行う予定である。

#### E. 健康危険情報

なし

#### F. 研究発表・学会発表

特になし

#### G. 知的財産権の出願・登録

特に記載すべきものなし

#### H. 参考文献

特になし

## درخواست همکاری در خصوص تحقیقات مربوط به تهیه فرم ساده‌ی نظرسنجی استرس شغلی به زبان‌های خارجی

### مقدمه

گروه ما که عمدتاً متشکل از دانشجویان گروه بهداشت دانشکده پزشکی دانشگاه جون‌تین‌دو می‌باشد، با دریافت «کمک‌هزینه پروژه‌های تحقیقات بالینی سوانح و بیماری‌های شغلی (از وزارت بهداشت، رفاه و کار ژاپن)» در حال انجام «تحقیقات مربوط به تهیه فرم ساده‌ی نظرسنجی استرس شغلی به زبان‌های خارجی» می‌باشد. در این برگه محتوای تحقیقات و ملاحظات اخلاقی مرتبط با پاسخ‌هایی که به این بررسی داده می‌شود را توضیح داده شده است. لذا خواهشمندیم که این برگه را به دقت مطالعه نموده و در صورتی که نظرتان برای همکاری مساعد است، در آدرس اینترنتی (<https://research.checklabo.com/job/index.php/entry/second/60>) بعد از تیک زدن گزینه‌ی «موافقت می‌کنم» به سوالات آن پاسخ دهید.

### ۱. اختیاری بودن همکاری با تحقیقات

شما در تصمیم‌گیری برای همکاری یا عدم همکاری با این تحقیق کاملاً آزاد هستید؛ و عدم همکاری با این تحقیق به هیچ عنوان ضرری را متوجه شما نخواهد کرد.

### ۲. اهداف و پیشینه تحقیق

در ژاپن از سال ۲۰۱۵ و بر اساس قانون ایمنی و بهداشت کاری، برای آن دسته از صاحبان کسب و کار که همواره ۵۰ نفر یا بیشتر را در استخدام خود دارند، بررسی استرس شغلی و انجام مصاحبه و ارائه راهنمایی و ... اجباری شده است. نسخه انگلیسی «فرم ساده‌ی نظرسنجی استرس شغلی (متشکل از ۵۷ بند)» که معمولاً برای بررسی استرس شغلی استفاده می‌شود از طرف وزارت بهداشت، کار و رفاه منتشر شده و در اختیار عموم قرار گرفته است، اما نسخه رسمی سایر زبان‌ها موجود نیست. لذا ما قصد داریم برای آن دسته از عزیزانی که زبان مادری‌شان ژاپنی نیست، با انجام بررسی استرس شغلی به زبان بومی آنها و با تجزیه و تحلیل نتایج این کار، در خصوص موثر بودن یا نبودن نسخه‌های ترجمه‌شده بررسی‌های لازم را انجام دهیم.

### ۳. روش تحقیق

برای پاسخ به فرم نظرسنجی لطفاً به سایت اینترنتی که در بالا معرفی شد مراجعه کنید. لطفاً به همه سوالات پاسخ دهید.

### ۴. موارد مربوط به اطلاعات شخصی

از پاسخ سوالات، غیر از اهداف تحقیق به هیچ وجه استفاده دیگری نخواهد شد. برای آنکه پاسخ‌دهنده را نتوان تشخیص داد، نتایج نظرسنجی به صورت ناشناس شماره‌گذاری شده و سپس لیست استعلامات این شماره‌ها در کنار سایر داده‌ها تهیه شده و در جای دیگری نگهداری می‌شوند (به این کار اصطلاحاً «رمزگذاری مرتبط» گفته می‌شود). محققینی که عملاً بر روی تجزیه و تحلیل داده‌ها کار می‌کنند متوجه خواهند شد که پاسخ‌های داده‌شده متعلق به چه کسی است. لیست داده‌ها با امنیت بالا در گروه بهداشت دانشکده پزشکی دانشگاه جون‌تین‌دو نگهداری شده و به بیرون درز پیدا نخواهد کرد. داده‌های تحقیقات بعد از اتمام تجزیه و تحلیل‌های مربوطه به روش مناسب امحاء خواهد شد. از نتایج تحقیقاتی که با استفاده از همکاری شما عزیزان به دست می‌آید در سایت وزارت بهداشت، کار و رفاه، ارائه‌های مجامع علمی، نشریات علمی و ... استفاده خواهد شد، اما تمامی اطلاعات شخصی پاک خواهند شد. هیچ‌گونه نگرانی از بابت نقض حقوق خصوصی مشارکت‌کنندگان در انجام تحقیق نخواهد بود.

لازم به ذکر است که حتی در صورت اعلام موافقت با انجام این تحقیق، هر وقت که تمایل داشتید می‌توانید موافقت خود را پس بگیرید. در صورت پس‌گرفتن اعلام موافقت نیز ضرری متوجه شما نخواهد بود و همچنین پاسخی که شما داده‌اید در انجام تحقیقات لحاظ نخواهد شد. در صورتی که مایل به پس‌گرفتن موافقت خود دارید، برگه ضمیمه‌شده‌ی لغو موافقت را پر کرده و موضوع را با مسئول مربوطه در جریان بگذارید.

#### ۵. هزینه نظرسنجی

با انجام این تحقیق، شما متحمل پرداخت هزینه‌ای نخواهید شد.

#### ۶. توضیحاتی در خصوص منافع یا ضررهایی که متوجه همکاری‌کنندگان با تحقیق می‌شود

با همکاری در انجام این تحقیق، منفعت مستقیمی مانند پرداخت حق‌الزحمه یا ... شامل مشارکت‌کنندگان نخواهد شد. اما نتایج این تحقیق به منبع قابل استناد و ارزشمندی در سیاست‌گذاری‌های مرتبط با سلامت روحی کارگران مبدل خواهد شد. لذا استدعا داریم که با در نظر داشتن این مهم در انجام تحقیق همکاری نمایید. قصد ما بر این است که نتایج پاسخ‌های خودتان را به زبان ژاپنی یا سایر زبان‌های ترجمه شده به شما عودت دهیم.

#### ۷. مهلت پاسخ‌دهی

خواهشمند است بعد از خواندن این برگه‌ی درخواست، در عرض دو هفته به فرم نظرسنجی پاسخ دهید.

#### ۸. تعارض منافع

هزینه انجام این تحقیق از محل بودجه عمومی (کمک‌هزینه پروژه‌های تحقیقات بالینی سوانح و بیماری‌های شغلی وزارت بهداشت، رفاه و کار ژاپن در قالب پروژه پژوهشی «تحقیقات مربوط به تهیه فرم ساده‌ی نظرسنجی استرس شغلی به زبان‌های خارجی») تامین شده است و سرمایه و مبلغی از کمپانی بخصوصی دریافت نشده است.

مسئول ناظر و محققان این پژوهش از «آیین‌نامه مدیریت تعارض منافع دانشگاه جون‌تِن‌دو» و همچنین «دستورالعمل کاری استاندارد تعارض منافع در تحقیقات حوزه پزشکی با مخاطب انسان» تبعیت کرده و موارد لازم را به «کمیته مدیریت تعارض منافع تحقیقات حوزه پزشکی دانشکده پزشکی دانشگاه جون‌تِن‌دو» درخواست داده و مورد داوری قرار گرفته‌اند.

#### ۹. تشکیلات تحقیق

این پژوهش توسط تیم تحقیقاتی که اعضای آن به شرح ذیل است انجام می‌گیرد.

سرپرست تیم تحقیق

Yokoyama Kazuhito Juntendo University

اعضای تیم تحقیق

Yuasa Motoyuki Juntendo University

Wada Koji International University of Health and Welfare

Tanigawa Takeshi Juntendo University

Endo Motoki Juntendo University

Urakawa Kayoko Juntendo University

Muto Gou      Kitasato University  
Odagiri Yuko   Tokyo Medical University  
Nakata Akinori   International University of Health and Welfare  
Nakagawa Ryutaro   Veritas Japan Co.,Ltd.

۱۰. تماس با ما

اگر در خصوص محتوای تحقیقی که قرار است در آن همکاری کنید نگرانی خاصی و یا سوالی دارید، بدون تعارف و در وقت مقتضی با تیم تحقیقا  
تی ما در میان بگذارید.  
● آدرس و شماره تماس

Department of Epidemiology and Environmental Health  
JUNTENDO UNIVERSITY FACULTY OF MEDICINE  
2-1-1 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo 113-8421, JAPAN  
TEL:03-5802-1047

## «فرم ساده‌ی نظر سنجی استرس شغلی» (تست استرس)

\*. حتماً به تمامی موارد پاسخ دهید

\* شماره تخصیصی شما

\* نام و نام خانوادگی

آیا بعد از پاسخ به 57 سوال ، گزارش نتایج را از طریق ایمیل دریافت خواهید کرد؟ \* PDF

1. من بهش احتیاج دارم
2. من به آن احتیاج ندارم

میل برای دریافت نتایج تحقیقات آدرس ای

1. \* اعلام موافقت .

برای همکاری در انجام این تحقیق موافق هستم . اگر موافق هستید ، در مربع علامت تیک  بزنید

2. \* جنسیت

1. مرد
2. زن

3. \* سن

4. \* آخرین مدرک تحصیلی (با احتساب اشخاص مشغول به تحصیل)

1. ابتدایی

2. راهنمایی
3. دبیرستان
4. کالج تخصصی
5. فوق دیپلم
6. لیسانس
7. تحصیلات تکمیلی
8. سایر موارد

وقتی "دیگری" را انتخاب می کنید ، لطفاً به طور خاص در کادر پاسخ دهید

--

## **\* شغل 5.**

1. فنی و تخصصی
2. مدیریتی
3. دفتری
4. فروشندگی
5. خدماتی
6. امنیتی
7. کشاورزی و شیلات
8. رانندگی، کار با ماشین آلات
9. لاین تولید
10. ساختمان سازی، معدن
11. حمل و نقل، نظافت، بسته بندی



پرستار / سرپرست 12.

سایر موارد 13.

وقتی "دیگری" را انتخاب می کنید ، لطفاً به طور خاص در کادر پاسخ دهید

--

**6. \* مدت اقامت در ژاپن (کل)**

1. کمتر از 1 سال
2. بیش از 1 سال و کمتر از 2 سال
3. بیش از 2 سال و کمتر از 3 سال
4. بیش از 3 سال و کمتر از 4 سال
5. بیش از 4 سال و کمتر از 5 سال
6. بیش از 5 سال و کمتر از 10 سال
7. بیش از 10 سال

**7. وضعیت بستری و درمانی**

کنید یا تحت درمان هستید، یا بیماری اگر در حال حاضر برای معالجه به بیمارستان مراجعه می (مشخص کنید) ○ کنید، با علامت دارید و دارو مصرف می

1. بیماری روحی (افسردگی و ...)
2. دیابت
3. فشار خون بالا
4. بیماری قلبی
5. سایر بیماری

وقتی "دیگری" را انتخاب می کنید ، لطفاً به طور خاص در کادر پاسخ دهید

--

## فرم لغو موافقت‌نامه

به: ریاست محترم دانشکده پزشکی دانشگاه جوتین دو  
موضوع پژوهش: تحقیقات مربوط به تهیه فرم ساده‌ی نظر سنجی استرس شغلی به زبان‌های خارجی

### محل امضای مشارکت‌کننده در تحقیق

به استحضار می‌رساند که اینجانب قبلاً موافقت خود را برای مشارکت در انجام تحقیق فوق اعلام کرده بودم، اما در حال حاضر و با تصمیم و اراده‌ی خودم موافقت قبلی‌ام را لغو می‌نمایم.

تاریخ لغو: به میلادی سال \_\_\_\_\_ ماه روز \_\_\_\_\_ شماره تخصیصی: \_\_\_\_\_

آدرس ایمیلی که برای دریافت نتایج تحقیق اعلام کرده‌ام: \_\_\_\_\_ @

نام و نام خانوادگی: \_\_\_\_\_ (امضا)

### محل امضای مسئول تحقیق

اینجانب تایید می‌کنم که فرد مشارکت‌کننده با مشخصات فوق، موافقت خود را در همکاری با تحقیقات مزبور لغو کرده است.

تاریخ تایید: به میلادی سال \_\_\_\_\_ ماه روز \_\_\_\_\_ سمت: \_\_\_\_\_

نام و نام خانوادگی: \_\_\_\_\_ (امضا)



職業性ストレス簡易調査票の外国語版の作成に関する研究  
－ ポルトガル語版およびミャンマー語版 －

研究分担者 湯浅 資之 順天堂大学国際教養学部グローバルヘルスサービス領域 教授

研究要旨

「職業性ストレス簡易調査票」の日本語版を基に、主に在日ブラジル人向けのポルトガル語版および在日ミャンマー人向けのミャンマー語版の実証研究を行うための仕様書（研究説明書、同意撤回書及びフェースシート）を作成した。ミャンマー語には2通りの文字があり、全世代のミャンマー人に読解可能な unicode font で翻訳されるべきことが分かった。

A. 研究背景および目的

厚生労働省の委託研究により開発された「職業性ストレス簡易調査票」の日本語版を基に、2018年度に開発したポルトガル語版およびミャンマー語版を用いた実証研究を実施する準備を行う。

B. 研究方法

開発したポルトガル語とミャンマー語の質問票の妥当性と信頼性を評価する実証研究を行うため、ポルトガル語もしくはミャンマー語の両国語に堪能な翻訳者の協力によって、研究説明書、同意撤回書及びフェースシートからなる仕様書を作成した。また、実証研究の参加者へのインセンティブを因るため、結果を還元する書式の作成も同じ翻訳者の協力を得て行った。

C. 研究結果

ポルトガル語の翻訳は別添資料1のとおり、問題なく終了した。一方、ミャンマー語については2つのタイプの文字が使用されていることが判明し、翻訳に困難を来した。当初、若い世代のミャンマー人には馴染みのない zawggi フォントで翻訳したため、使用できないことが分かった。そこで、再度新しい文字である unicode フォントに翻訳することで、全世代が読解でき

る仕様書に翻訳することが可能となった。翻訳版は別添資料2の通りである。

D. 考察

日本人研究者に馴染みの少ないミャンマー語の翻訳にタイプの異なる文字が使用されていた。今後は全世代に使用されている unicode font で翻訳することが望まれる。

E. 健康危険情報

なし

F. 研究発表

なし

G. 知的財産権の出願・登録

特に記載すべきものなし

## **Pedido de colaboração à pesquisa relacionada à confecção da versão estrangeira do questionário simples de estresse ocupacional**

### **Introdução**

O nosso grupo, centralizado no Curso de Higiene da Faculdade de Medicina da Universidade Juntendo, está realizando a “Pesquisa relacionada à confecção da versão estrangeira do questionário simples de estresse ocupacional”, com a obtenção do “Subsídio às atividades de pesquisa clínica de doenças relacionadas ao trabalho (Ministério da Saúde, Trabalho e Bem-estar do Japão)”. O presente texto é a explicação do conteúdo da pesquisa, considerações éticas, etc., para responder à esta pesquisa. Por favor, **leia este texto com atenção** e no caso de concordar em colaborar com a pesquisa, por favor, **responda às perguntas após checar em “Concordo”**, na página principal da internet (URL).

### **1. Característica voluntária da colaboração à pesquisa**

**A colaboração ou não com esta pesquisa é de sua livre e espontânea vontade.** Você não sofrerá nenhum prejuízo pelo fato de não colaborar com a pesquisa.

### **2. Objetivos e circunstâncias da pesquisa**

No Japão, a partir do ano de 2015, conforme a Lei de Segurança e Higiene de Trabalho, se tornaram obrigatórios a checagem de estresse, a orientação por entrevista, etc., dos trabalhadores, pelos empresários que utilizam habitualmente, 50 ou mais trabalhadores. A versão em inglês do “Questionário simples de estresse ocupacional (57 itens)” utilizada normalmente é divulgada pelo Ministério da Saúde, Trabalho e Bem-estar do Japão, porém, não há questionários oficiais em outros idiomas.

Desta vez, ao fazer com que as pessoas, cujo idioma nativo não é o japonês, efetuem a checagem de estresse em cada um de seus idiomas, baseado nestes resultados, efetuiremos o estudo para verificar se as versões traduzidas poderão ser utilizadas ou não.

### **3. Método da pesquisa**

Responda a partir da página da internet notificada acima. Responda a **todas** as perguntas.

### **4. Sobre o tratamento das informações pessoais**

O resultado de suas respostas, não será utilizado de **maneira alguma para outros objetivos além dos objetivos desta pesquisa**. Após ser colocado um número no resultado da pesquisa, para a anonimização de modo a não poder ser especificada a pessoa que respondeu, será

confeccionada uma tabela de comparação deste número e de outras informações, que será armazenada em um outro local (Isto é denominado de “Anonimização vinculável”). Na verdade, os pesquisadores que efetuam a análise não sabem de quem são os resultados. A tabela de comparação será administrada rigorosamente pelo Curso de Higiene da Faculdade de Medicina da Universidade Juntendo e não ocorrerá de casos de ser extraviada para fora. Após o término da análise, os dados da pesquisa serão eliminados de uma maneira correta. Os resultados da pesquisa obtidos através da colaboração dos senhores, poderão ser divulgados publicamente na página da internet do Ministério da Saúde, Trabalho e Bem-estar do Japão, nas conferências acadêmicas, revistas acadêmicas, etc., porém com todas as informações pessoais eliminadas. Não ocorrerá de maneira alguma o perigo da privacidade da pessoa que respondeu ser infringida.

Porém, **mesmo que concordar uma vez em colaborar com a presente pesquisa, será possível remover a sua concordância a qualquer momento.** Neste caso, não sofrerá nenhum prejuízo pelo motivo de remoção da concordância. E também, em relação às respostas que foram fornecidas, estarão fora da adequação da pesquisa. Preencha os itens necessários no documento de remoção da concordância em anexo e envie para a pessoa encarregada.

## **5. Sobre o encargo de taxas**

Não será solicitada nenhuma taxa à sua pessoa relacionada a esta pesquisa.

## **6. Sobre os lucros e prejuízos para as pessoas que colaboram com a pesquisa.**

Não haverá nenhum lucro direto, como valor de agradecimento, etc. às pessoas que colaborarem com a presente pesquisa. Porém, o resultado desta pesquisa será um documento de referência valioso sobre as medidas relacionadas à saúde dos trabalhadores. Pedimos por favor, para que compreendam os propósitos da pesquisa e contamos com a vossa colaboração. Retornaremos os seus resultados da pesquisa, na versão japonesa ou na versão traduzida em cada idioma.

## **7. Prazo**

Por favor responda **dentro de 2 semanas** a partir de quando começou a ler.

## **8. Sobre os conflitos de interesses**

Esta pesquisa é financiada por fundos públicos (**“Pesquisa relacionada à confecção da versão estrangeira do questionário simples de estresse ocupacional”**, atividade de pesquisa do **“Subsídio às atividades de pesquisa clínica de doenças relacionadas ao trabalho do Ministério da Saúde, Trabalho e Bem-estar do Japão**), sem receber o

fornecimento de fundos a partir de uma empresa específica.

Os responsáveis por esta pesquisa e os pesquisadores, obedecendo aos “**Regulamentos de gestão de conflito de interesses da Universidade Juntendo**” e ao “**Documento de procedimentos de trabalho padrão relacionados aos conflitos de interesse relacionados às pesquisas médicas tendo como alvo os seres humanos**”, efetuaram o requerimento dos itens necessários à **Comissão de gestão de conflito de interesses de pesquisas médicas da Faculdade de Medicina da Universidade Juntendo** e recebeu o exame desta comissão.

## 9. Organização da pesquisa

Esta pesquisa será realizada pelo grupo de pesquisa constituído pelos membros descritos abaixo.

Representante da pesquisa

横山 和仁 順天堂大学

Membros do grupo da pesquisa

湯浅 資之 順天堂大学

和田 耕治 国際医療福祉大学

谷川 武 順天堂大学

遠藤 源樹 順天堂大学

浦川 加代子 順天堂大学

武藤 剛 順天堂大学

小田切 優子 東京医科大学

中田 光紀 国際医療福祉大学

中川 隆太郎 Veritas Japan Co.,Ltd.

## 10. Informações

### Informações

No caso de existir alguma dúvida ou preocupação sobre o conteúdo a ser colaborado desta vez, consulte os membros encarregados do grupo da pesquisa.

#### ● Local de informações

Curso de \_\_\_\_\_ da Faculdade de Medicina da Universidade

2-1-1 \_\_\_\_\_-ku, Tokyo

Tel.: 03-0000-0000

## 11. Número de afiliação (Versão para impressão)

O seu número de afiliação é

Este número será necessário no momento de responder na página da internet, por isso, esteja portando no momento de responder.

#### 11. Número de afiliação (Versão Web)

O seu número de afiliação é conforme foi notificado em separado (No caso de ser desconhecido, por favor, pergunte a uma pessoa da mesma empresa).

### Remoção da concordância

Ao Diretor da Faculdade de Medicina da Universidade Juntendo

Nome do tema da pesquisa: Pesquisa relacionada à confecção da versão estrangeira do questionário simples de estresse ocupacional

[Coluna de assinatura da pessoa alvo da pesquisa]

Eu, concordei em participar da pesquisa descrita acima, porém desta vez, gostaria de remover a concordância que efetuei por minha livre e espontânea vontade.

Data da remoção: Dia      de      de      Número de afiliação: \_\_\_\_\_

Endereço de e-mail utilizado para a devolução do resultado: \_\_\_\_\_@\_\_\_\_\_

Nome: \_\_\_\_\_ (Assinatura da própria pessoa)

[Coluna de assinatura do encarregado da pesquisa]

Eu, verifiquei o fato de remoção da participação da pesquisa, da pessoa alvo de pesquisa descrito acima.

Data da verificação: Dia      de      de      Afiliação:

Nome: \_\_\_\_\_ (Assinatura da própria pessoa)





12. Trabalho de enfermeiro/ cuidados e assistência (Kaigo)

13. Outros ( ) (Escreva o trabalho)

[ 6 ] Período de estadia no Japão (O total de anos no caso de ter vindo várias vezes ao Japão):

1. Menos de 1 ano 2. 1 ano a menos de 2 anos 3. 2 anos a menos de 3 anos

4. 3 anos a menos de 4 anos 5. 4 anos a menos de 5 anos 6. 5 anos a menos de 10 anos

7. 10 anos ou mais

[ 7 ] Situação de consultas/tratamentos nas instituições médicas:

**Atualmente, se possuir alguma doença pela qual está recebendo consultas ou em tratamento, ou que está tomando remédios, marque com um círculo.**

1. Doença mental (Depressão, etc.) 2. Diabete 3. Hipertensão

4. Doença cardíaca

5. Outras ( ) (Escreva o nome das doenças)

⇒ Perguntas a partir da próxima página

(別添資料2) 研究説明書・同意撤回書・フェースシートのミャンマー語版 (unicode font)

# အလုပ်ခွင့်ဆိုင်ရာသစ်တို့စီးမ;စတုမ္မားဇယားအားဖိုင်ပုံဖွဲ့ချားဘာသာပြန်ထုတ်ဝေရန် ပြီလုပ်ချခင်းခွင့်ပတ္တက္ကည့်သုတေသနကြေးပေးပါဝင်ရန်တောင်းဆိုချခင်း

## ပထမဦးစွာ

ဂဏန်းတန်းဒိုးတကဲ့သို့လှေးပညာဌာနသန့်ရှင်းကန်းမာရေးသန္တန်းကိုဗဟိုပြုပေးသောကဏ္ဍပိုင်ရှင်အဖြစ်ဖြင့်

“အလုပ်ခွင့်ဆိုင်ရာသစ်တို့စီး မ;စတုမ္မားဇယားအား

ဖိုင်ပုံဖွဲ့ချားဘာသာပြန်ထုတ်ဝေရန်ပြီလုပ်ချခင်းခွင့်ပတ္တက္ကည့်သုတေသန” ကို

“အလှူမားထိခိုက်မှုခွင့်ရောဂါလကွေ့ပြုသုတေသနလုပ်ငန်း၏ထောက်ပံ့ခြင်း (အလှူမားဝန်ကြီးဌာန)” ပြုဖို့

လုပ်ဆောင်ကြပါသည်။ ယခုစာသည့်စတုမ္မားကိုဖြေဆိုချခင်းခွင့်ပေးပြီး သုတေသနအဖွဲ့ကားအရာခွင့် ယုတ်

ကံကံထည့်ခြင်းစဉ်းစားချခင်းစသည့် ကို ရှင်းပြထားသည့်အရာဖြစ်သည်။ ယခုစာကိုသေချာစွာဖြေပြီး

သုတေသန ကြေးပေးပါဝင်ရန်အတွက်

homepage(<https://research.checklabo.com/job/index.php/entry/second/80>) ဖြင့် “သေဘာတူပါသည်” ကိုအမှတ်ချခံရပြီး

မေးခြင်းမားကို ဖြေဆိုပေးပါရန် တောင်းဆိုအပ်ပါသည်။

## ၁။ သုတေသနကြေးပေးပါဝင်ချခင်းခွင့်ပတ္တက္ကည့်မိမိ၏ဆေး

ယခုသုတေသနကြေး ပူးပေါင်းပါဝင်လုပ်လုပ် မိမိကိုယ်ပြုပြင်ဆောင်ရွက်ရန်အတွက် ဖြေဆိုခြင်း ဖြစ်သည်။ ပူးပေါင်းပါဝင်မှုမရှိသည့်

အကြံစဉ်တစ်ခုကဲ့သို့ကဲ့သို့ကဲ့သို့လုံးဝမရှိပါ။

## ၂။ သုတေသနရရှိမှုကွဲလွဲမှုကွဲလွဲမှု

ဂဏန်းဖိုင်ပုံဖြင့်၂၀၁၅ခုနှစ်လှည့် လုပ်ငန်းလုံးပိတ်ခံရခြင်းမာရေးအကူပေးအရ နေ့စဉ်အလှူမား

၅၀၀၀၀အထက်ပြုလုပ်သောလုပ်ငန်းရှင်းအား အလှူမားမား၏စိတ်စီးမ;စတုမ္မားဆေးချခင်းခွင့် လူကြိုစုဆေး



ထိုအချပုဒ် ယခုသုတေသနအားပူးပေါင်းပါဝင်သူသောဘတူထားပျိုးသောလည်း မညီညွတ်အိမ်ဆိုင်သောဘတူချခင်းကို ရုတ္တိမှူးဝိုင်ငံပါသည်။ ထိုအိမ်ဆိုင်ကြောင့် သောဘတူချခင်းကိုရုတ္တိမှူးသောဘတူချခင်း အက်ဒီတိုချခင်းမရှိပါ။ တဖန် ဝေပျစဆို ဝေးထားသည့်အချခင်းကို စက္ကမူးဘောကြောင့်မွပယွတ္တိပါ။

ပူးတြပါဝင်သောသောဘတူချခင်းရုတ္တိမှူးစာကြောင့် လိုအပ်သောအခင်းကိုရေးကြားပျိုး တာဝန်အားဆကြယွပါ။

**၅။ ကုန်စရိတ်ခွင့်ပတ္တကု၍**

ယခုအဘက်မျှတသန့်ခွင့်စပ်ညွှန်း၍ သင့်အားကုန်စရိတ်ကိုတာဝန်ဆိုမည့်ဟုတ်ပါ။

**၆။ စက္ကမူးတြဂျူးပေါင်းပါဝင်ပေးသူအားလုံးထံသို့ ဝေးဇူးတံပျပန့်ဝေသည့်တိုက်ကြွက်မီးမရှိပါ။**

ယခုသုတေသနတြဂျူးပေါင်းပါဝင်ပေးသူအားလုံးထံသို့ ဝေးဇူးတံပျပန့်ဝေသည့်တိုက်ကြွက်မီးမရှိပါ။ သို့သော် ယခုစက္ကမူးရလာသည့် အလှူပျပျမ်း၏စိတ်ဖြင့်ဆိုရကုန်မာရေးခွင့်သက္ကိဉ်သော လုပ်ဆောင်ကွမ်းခွင့်ပတ္တကုပျိုး တစ်နှိုးရှိသောမိဉ်ပျခင်းစာကြောတမှူးမားပျစာမည့်။ ထိုရကြွယ်ကြိုသိရှိနားလညားပျိုး ပူးပေါင်းပါဝင်ပေးရန်တာဝန်ဆိုအပါသည်။ ဂ်ပန္တာသာပျဖင့်သို့ မဟုတ်ဘာသာစကားအသီးသီးပျဖင့်ဘာသာပျပန့်ပျိုး တစဉ်းခင်းစီ၏ ရလာဒ်ပျပန့်ပေးရန်စက္ကမူးပါသည်။

**၇။ ဝေဖင့်တူကု**

ယခုတာဝန်ဆိုခင်းကိုပျတုပျိုးနောကုပတ္တကြောင်း ဝေပျဆိုဝေးစလိုပါသည်။

**၈။ အက်ဒီတိုမတုဘောကုအချခင်းပြားပျခင်း**

ယခုသုတေသနသည်

အမ်းပျပည့်၏ဝေဉ်ဘုကား (အလှူပျမားဝန်ကီးဌာန အလှူပျမားထိခိုကွမ်းခွင့်ဝေရာဂါလကုတြ)

သုတေသနလှပုန့်၏ထောကွံဝေဉ်ပျဖင့်

သုတေသနလှပုန့် “ အလှူပုခွင့်ဆိုသောစိတ်စိမ်းစက္ကမူးယေးအား ဝိုင်ငံပျခား



၁၀။ စုံစမ်းမေးမြန်းခြင်း

စုံစမ်းမေးမြန်းခြင်း

ယခုအဖွဲ့ကိစ္စပေါ်ပေါက်လာသည့်အခန်းကဏ္ဍအရားဝင်ပစ္စည်းများ၊ စိတ္တပစ္စည်း၊ နားမလည်မှုများရှိခဲ့ပါက အား  
မနာဘဲအခိုင်ခံနိုင်ရုံဖြင့် အေးချမ်းစေရန်အတွက် အားပေးခြင်းပေးပါရန်။

●စုံစမ်းမေးမြန်းရန်

Motoyuki Yuasa

Global Health Service Course,  
Faculty of International Liberal Arts,  
Juntendo University

JUNTENDO UNIVERSITY FACULTY OF MEDICINE

2-1-1 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo 113-8421, JAPAN  
TEL:03-3813-3111 (Ex. 2994)



သဘောတူညီချက်ရုတ်သိမ်းလွှာ

ဂျန်းတန်းဒိုးတက္ကသိုလ်ဆေးပညာဌာနမှူး သို့

သုတေသနအမည်။ အလုပ်နှင့်ဆိုင်သောစိတ်ဖိစီးမှုစစ်တမ်းဇယားအားနိုင်ငံခြားဘာသာဖြင့်ထုတ်ဝေရန်

ပြုလုပ်ခြင်းနှင့်ပတ်သက်သည့်သုတေသန

**【သုတေသနရည်ညွှန်းသူများ၏လက်မှတ်】**

ကျွန်ုပ်သည်အထက်ပါသုတေသနတွင်ပူးပေါင်းပါဝင်ရန်သဘောတူထားခဲ့သော်လည်း ယခုတွင်မူ ယခင်က သဘောတူခဲ့ခြင်းကို မိမိသဘောဖြင့်ရုတ်သိမ်းရန် ဆုံးဖြတ်ခဲ့ပါသည်။

ရုတ်သိမ်းသည့်ရက် : ခရစ်သက္ကရာဇ်      ခုနှစ်      လ      ရက် စီနီယာနံပါတ် : \_\_\_\_\_

ရလဒ်အကြောင်းပြန်ရန်အတွက်ပေးထားသည့်မေးလ်လိပ်စာ : \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_

အမည် : \_\_\_\_\_ (ကိုယ်တိုင်ရေးရန်)

**【သုတေသနတာဝန်ခံ၏လက်မှတ်】**

ကျွန်ုပ်သည် အထက်ပါသုတေသနရည်ညွှန်းသူကသုတေသနတွင်ပူးပေါင်းပါဝင်မှုကိုရုတ်သိမ်းခြင်းအား အတည်ပြုအပ်ပါသည်။

အတည်ပြုရက် : ခရစ်သက္ကရာဇ်      နှစ်      လ      ရက်      ဌာန : \_\_\_\_\_

အမည် : \_\_\_\_\_ (ကိုယ်တိုင်ရေးရန်)

「အလုပ်နှင့်ဆိုင်သောစိတ်ဖိစီးမှုစစ်တမ်းဇယား」 (စိတ်ဖိစီးမှုစစ်ဆေးခြင်း)

အောက်တွင်ဖော်ပြထားသောအသေးစိတ်အချက်အလက်များကိုဖြည့်ပါ။ \*

သင်၏စီနီယာနံပါတ် \*

အမည် \*

PDF \* မေးခွန်း ၅၇ ခုကိုဖြေဆိုပြီးနောက်အီးမေးလ်ဖြင့်အစီရင်ခံစာလက်ခံလိုပါသလား။

1. ကျွန်တော်လိုပါတယ်။
2. ကျွန်တော်အဲဒါကိုမလိုအပ်ဘူး

ရလဒ်အကြောင်းပြန်ရမည့်မေးလ်လိပ်စာ

1. ယခုစစ်တမ်းသုတေသနတွင်ပူးပေါင်းပါဝင်ရန်နားလည်လက်ခံသည်။နားလည်လက်ခံပါက

အမှတ်အသားပြုလုပ်ပါ။ \*

2. ကျား/ မ \*

1. ကျား
2. မ

**3. အသက် \***

**4. နောက်ဆုံးပညာရေး (တက်ရောက်နေဆဲအပါအဝင်) \***

1. မူလတန်းကျောင်း
2. အလယ်တန်း
3. အထက်တန်း
4. အသက်မွေးဝမ်းကျောင်းပညာသင်ကျောင်း
5. ကောလိပ်
6. တက္ကသိုလ်
7. ဘွဲ့လွန်
8. အခြား

သင်သည် 'အခြား' ကို ရွေးပါက ကျေးဇူးပြု၍ အကွက်ထဲတွင်ဖြေပါ။

**5. လုပ်ငန်း. \***

1. ပညာရပ်ဆိုင်ရာ နည်းပညာဆိုင်ရာလုပ်ငန်း
2. ကြီးကြပ်ရေးလုပ်ငန်း
3. ရုံးပိုင်းဆိုင်ရာလုပ်ငန်း
4. အရောင်းလုပ်ငန်း
5. ဝန်ဆောင်မှုလုပ်ငန်း
6. လုံခြုံရေးလုပ်ငန်း
7. လယ်ယာစိုက်ပျိုးရေးနှင့် ငါးလုပ်ငန်း

8. ပို့ဆောင်ရေး၊ စက်ပစ္စည်းပို့ဆောင်ရေးလုပ်ငန်း

9. ကုန်ထုတ်လုပ်ငန်း

10. ဆောက်လုပ်၊ တူးဖော်ရေးလုပ်ငန်း

11. သယ်ယူပို့ဆောင်ရေး၊ သန့်ရှင်းရေး၊ ထုပ်ပိုးခြင်းစသည့်လုပ်ငန်း

12. သူနာပြု၊ ပြုစုစောင့်ရှောက်ရေးလုပ်ငန်း

13. အခြား

သင်သည် 'အခြား' ကိုရွေးပါက ကျေးဇူးပြု၍ အကွက်ထဲတွင်ဖြေပါ။

**6. ဂျပန်တွင်နေထိုင်သည့်ကာလ (အကြိမ်များစွာလာရောက်နေထိုင်သူဖြစ်ပါကအားလုံးပေါင်းရန်) \***

1. ၁ နှစ်အောက်

2. ၂ နှစ်အောက်

3. ၃ နှစ်အောက်

4. ၄ နှစ်အောက်

5. ၅ နှစ်အောက်

6. ၁၀ နှစ်အောက်

7. ၁၀ နှစ်ကပိုပြီး

**7. ဆေးခန်းပြခြင်း၊ ကုသခြင်းအခြေအနေ**

(ယခုလက်ရှိတွင် ဆေးခန်းပြနေခြင်း၊ ကုသနေရခြင်း သို့မဟုတ် ဆေးသောက်နေရသည့်ရောဂါရှိပါက အောက်တွင် အပိုင်းဖြင့်ပိုင်းပါ။)

1. စိတ်ရောဂါ (စိတ်ကျရောဂါစသည်ဖြင့်)

2. ဆီးချို

3. သွေးတိုး

4. နှလုံးရောဂါ

5. အခြား

သင်သည် 'အခြား' ကိုရွေးပါက ကျေးဇူးပြု၍ အကွက်ထဲတွင်ဖြေပါ။

職業性ストレス簡易調査票の外国語版の作成に関する研究  
ベトナム語版の実践使用の検討

研究分担者 和田 耕治 国際医療福祉大学医学研究科公衆衛生学専攻 教授

研究要旨

ストレスチェックでは、職業性ストレス簡易調査票（57項目）が標準となっている。外国人労働者の増加に伴い、今後アジア等の言語にて作成することが求められた。本分担研究班ではベトナム語版の作成を担当することとなった。本年度は、昨年度作成したベトナム語版を実際にベトナム人に回答をいただき妥当性の検討などを行うことを目的とした。ベトナム人技能実習生のいる機関への依頼ならびに倫理申請、ストレスチェックを請け負う企業へのベトナム人対象にしたデータ収集を依頼した。

A. 研究背景および目的

ストレスチェックでは、職業性ストレス簡易調査票（57項目）が標準となっている。平成29年6月末現在、ストレスチェックは実施義務のある事業場の82.9%で行われ、所属労働者の78.0%が受け、0.6%に医師の面接指導が行われている。

平成29年10月末に、外国人労働者数は1,278,670人、雇用事業所数は194,595か所で、平成19年に届出が義務化されて以来、過去最高を更新している。国別は中国が最多（29.1%）、次にベトナム（18.8%）、フィリピン（11.5%）で、対前年伸び率は、ベトナム（39.7%）、ネパール（31.0%）が高かった。

こうした事情を踏まえてベトナム語版などの職業性ストレス簡易調査票の作成が求められた。本分担研究班では、本年度は、昨年度作成したベトナム語版を実際にベトナム人に回答をいただき妥当性の検討などを行うことを目的とした。ベトナム人技能実習生のいる機関への依頼ならびに倫理申請、ストレスチェックを請け負う企業へのベトナム人対象にしたデータ収集を依頼した。

B. 研究方法

昨年度作成した質問票を最終的に改良した。その後、ベトナム人を対象として調査を行うため協力の得られる施設を確保し、その後倫理委員会に申請を行い、受理された。2020年3月ま

たは4月に調査を行う予定である。また、ストレスチェックを行っている会社にも試行いただき、匿名化したデータを提供いただくよう調整した。今後、妥当性の検証を行うこととしている。

C. 研究結果

今年度は質問票の最終化を行った。また、追加の質問を項目し、妥当性を検証する質問票のベトナム語訳を作成した（別紙参照）。これをもとに来年度早々にデータを取得して妥当性について確認する。

現在の課題は、質問票の回答の後に、介入が必要であった場合にはその言語ができない場合の対応である。将来的には、介入が簡易でできるようなツールも必要と考えられた。

D. 考察

昨年度作成した質問票を実施の段階にまで持っていった。現在調査を行う前段階である。今後データがとれ次第妥当性の検証を行う。

E. 健康危険情報

なし

F. 研究発表

特になし

G. 学会発表

特になし

H. 知的財産権の出願・登録

特に記載すべきものなし

I. 参考文献

特になし

Kính gửi: Thực tập sinh kỹ thuật Việt Nam,

**Mời tham gia cuộc điều tra về sự căng thẳng nghề nghiệp và điều kiện sinh hoạt.**

Hiện nay, số lượng học viên thực tập sinh kỹ thuật Việt Nam đang gia tăng tại Nhật Bản. Do đó, điều quan trọng được đặt ra là hỗ trợ quản lý sức khỏe tại nơi làm việc cho các thực tập sinh kỹ thuật. Mục đích của cuộc điều tra này là khảo sát tình trạng căng thẳng nghề nghiệp và mô tả những ảnh hưởng của điều kiện sinh hoạt và các yếu tố tác hại nghề nghiệp tới tinh thần và thể chất của các thực tập sinh kỹ thuật.

Kết quả này sẽ áp dụng cho việc cải thiện sức khỏe tại nơi làm việc.

Chúng tôi kính mời các thực tập sinh kỹ thuật Việt Nam hợp tác và trả lời bảng câu hỏi. Khi bạn trả lời, chúng tôi cho rằng bạn đã đồng ý tham gia vào công tác này. Kết quả sẽ được trình bày tại các hội thảo, vv, nhưng không trình bày thông tin cá nhân của người cung cấp thông tin. Thông tin cá nhân và kết quả của cuộc điều tra sẽ không được sử dụng cho bất kỳ mục đích nào khác.

Trân trọng cảm ơn.

« contact information »

Research representative: Kasumi Hanada

International University of Health and Welfare, Graduate School of Public Health, Master Course

Address: 4-1-26 Akasaka, Minato-ku, Tokyo, 107-8402, Japan

E-mail: 19m1009@g.iuhw.ac.jp



---

Vui lòng trả lời từ [1] đến [7] trước.

Cách trả lời là khoanh tròn vào số có câu trả lời tương ứng, hoặc viết vào ô trống( )

---

**【 1 】 Giới tính :** 1. Nam 2. Nữ

**【 2 】 Tuổi tác :** ( ) tuổi

**【 3 】 Trình độ học vấn cao nhất (Bao gồm cả trường đang theo học) :**

1. Tiểu học      2. Trung học cơ sở      3. Trung học phổ thông      4. Trung cấp nghề  
5. Cao đẳng      6. Đại học      7. Cao học      8. Khác ( )

**【 4 】 Điều kiện sinh hoạt hiện tại :**

1. Ở một mình      2. Ở với gia đình (bạn đời, con cái, cha mẹ)  
3. Ở với người thân      4. Ở với bạn bè  
5. Ở với mọi người tại nơi làm việc

→(Trong trường hợp 5 này có 2 tình huống: a) Phòng ở cho 1 người; b) Phòng ở chia sẻ với đồng nghiệp)

6. Ở với những người khác ( )

**【 5 】 Thời gian sống lưu trú tại Nhật Bản :** ( ) năm và ( ) tháng

**【 6 】 Bạn có thể hiểu nội dung tiếng Nhật được nói bởi sếp và đồng nghiệp tại nơi làm việc :**

1. Tôi có thể hiểu chi tiết nội dung      2. Tương đối hiểu nội dung  
3. Hơi khó hiểu nội dung      4. Tôi không thể hiểu được nội dung

**【 7 】 Tình trạng khám, điều trị bệnh :**

Nếu hiện đang khám hay điều trị bệnh hoặc dùng thuốc cho các bệnh sau đây thì hãy khoanh tròn vào câu thích hợp

1. Bệnh tâm thần (như là trầm cảm)      2. Bệnh tiểu đường      3. Cao huyết áp  
4. Bệnh tim      5. Khác ( )      (Ghi tên bệnh)

⇒Từ trang tiếp theo là câu hỏi

## PHIẾU KHẢO SÁT ĐƠN GIẢN VỀ CĂNG THẲNG NGHỀ NGHIỆP

<b>A. Xin hỏi về công việc của bạn. Hãy khoanh tròn vào mức độ lựa chọn đúng nhất.</b>				
	Đúng vậy	Gần đúng vậy	Không đúng lắm	Không đúng
1. Có rất nhiều công việc phải làm.....	1	2	3	4
2. Không xử lý hết công việc trong thời gian hạn định.....	1	2	3	4
3. Phải làm việc chăm chỉ nhất có thể.....	1	2	3	4
4. Cần phải hết sức tập trung chú ý .....	1	2	3	4
5. Công việc khó cần phải có kiến thức và trình độ kỹ thuật cao.....	1	2	3	4
6. Trong thời gian làm việc, lúc nào cũng phải suy nghĩ về công việc....	1	2	3	4
7. Là công việc phải hoạt động thể lực rất vất vả.....	1	2	3	4
8. Có thể làm việc theo tốc độ của bản thân.....	1	2	3	4
9. Có thể tự quyết định thứ tự và cách làm việc theo ý mình.....	1	2	3	4
10. Có thể phản ánh ý kiến của bản thân về chính sách công việc của nơi làm việc.....	1	2	3	4
11. Kỹ năng và kiến thức của bản thân ít được sử dụng vào công việc.....	1	2	3	4
12. Trong bộ phận của tôi có sự bất đồng ý kiến.....	1	2	3	4
13. Bộ phận của tôi và bộ phận khác không hợp nhau lắm .....	1	2	3	4
14. Bầu không khí tại nơi làm việc của tôi thì thân thiện.....	1	2	3	4
15. Môi trường tại nơi làm việc của tôi (tiếng ồn, đèn chiếu sáng, nhiệt độ, thông khí v.v...) không tốt.....	1	2	3	4
16. Nội dung công việc khá phù hợp với bản thân.....	1	2	3	4
17. Là công việc đáng để làm .....	1	2	3	4

<b>B. Xin hỏi về tình trạng của bạn trong 1 tháng gần đây. Hãy khoanh tròn vào mức độ lựa chọn đúng nhất.</b>				
	Hầu như không có	Thỉnh thoảng có	Thường xuyên có	Hầu như lúc nào cũng có
1. Hoạt bát, sôi nổi.....	1	2	3	4

2. Khỏe mạnh tràn trề.....	1	2	3	4
3. Tràn đầy sức sống.....	1	2	3	4
4. Cảm thấy tức giận.....	1	2	3	4
5. Bực bội trong lòng.....	1	2	3	4
6. Cấu gắt.....	1	2	3	4
7. Cực kỳ mệt mỏi.....	1	2	3	4
8. Kiệt sức.....	1	2	3	4
9. Uể oải.....	1	2	3	4
10. Cảm thấy căng thẳng.....	1	2	3	4
11. Bất an.....	1	2	3	4
12. Bồn chồn lo lắng không yên.....	1	2	3	4
13. U uất, chán nản.....	1	2	3	4
14. Làm gì cũng thấy phiền phức.....	1	2	3	4
15. Không thể tập trung vào việc gì.....	1	2	3	4
16. Tâm trạng phiền muộn.....	1	2	3	4
17. Không tập trung vào công việc được.....	1	2	3	4
18. Cảm thấy buồn bã.....	1	2	3	4
19. Chóng mặt.....	1	2	3	4
20. Đau nhức các khớp xương.....	1	2	3	4
21. Nặng đầu, đau đầu.....	1	2	3	4
22. Đau mỏi vai, cổ.....	1	2	3	4
23. Đau thắt lưng.....	1	2	3	4
24. Mỏi mắt.....	1	2	3	4
25. Tim đập nhanh và thờ đốc.....	1	2	3	4
26. Có những vấn đề về dạ dày, đường ruột.....	1	2	3	4
27. Chán ăn.....	1	2	3	4
28. Bị táo bón và/hoặc tiêu chảy.....	1	2	3	4
29. Ngủ không ngon giấc.....	1	2	3	4

<b>C. Xin hỏi về những người xung quanh bạn. Hãy khoanh tròn vào mức độ lựa chọn đúng nhất.</b>				
	Rất nhiều	Khá nhiều	Ít	Hoàn toàn không
Bạn có thể nói chuyện thoải mái với những người sau đây ở mức độ nào ?				
1. Cấp trên.....	1	2	3	4
2. Đồng nghiệp tại nơi làm việc.....	1	2	3	4
3. Vợ/chồng, gia đình, bạn bè v.v.....	1	2	3	4
Lúc gặp khó khăn, bạn có thể tin cậy những người sau đây ở mức độ nào?				
4. Cấp trên.....	1	2	3	4
5. Đồng nghiệp tại nơi làm việc.....	1	2	3	4
6. Vợ/chồng, gia đình, bạn bè v.v.....	1	2	3	4
Khi bạn trao đổi về các vấn đề của cá nhân mình, những người sau đây lắng nghe bạn ở mức độ nào?				
7. Cấp trên.....	1	2	3	4
8. Đồng nghiệp tại nơi làm việc.....	1	2	3	4
9. Vợ/chồng, gia đình, bạn bè v.v.....	1	2	3	4

<b>D. Về mức độ hài lòng</b>				
	Hài lòng	Khá hài lòng	Hơi bất mãn	Bất mãn
1. Hài lòng với công việc.....	1	2	3	4
2. Hài lòng với cuộc sống gia đình.....	1	2	3	4



職業性ストレス簡易調査票中国語版作成に関する研究

研究分担者 谷川 武 順天堂大学公衆衛生学講座 教授  
遠藤 源樹 順天堂大学公衆衛生学講座 准教授

研究要旨

常時 50 人以上の労働者を使用する事業者には労働者のストレスチェックと面接指導の実施等が義務付けられており、ストレスチェックでは、職業性ストレス簡易調査票（57 項目）が標準となっている。日本で働く外国人労働者数で最多は中国であり、職業性ストレス簡易調査票中国語版の作成が求められている。2018 年 5 月から 9 月にかけて、職業性ストレス簡易調査票中国語版（BJSQ-Chinese version: 以下 BJSQ-C）の素案を作成した。現在、データ解析中であるが、最終学歴は大学卒、大学院卒が 9 割を占め、職業は専門的・技術的職業とサービスの職業に 2 極化していた。また、対象者の年代は 20 代、30 代で、疾患により通院、治療している人はほとんど認められなかった。11 名においては高ストレスの者は認められなかった。今後も継続して進めて対象者数を増やして検討を進めて行く。

<研究協力者>

黒澤 美智子 順天堂大学衛生学講座  
春山 康夫 獨協医科大学公衆衛生学講座  
高木 もえ 浙江華人数碼科技有限公司  
邱 冬梅 国立精神・神経医療研究センター  
三井 清美 昭和大学衛生学公衆衛生学講座  
富田 茂 高田馬場さくらクリニック

A. 研究背景および目的

平成 27 年の労働安全衛生法改正により、常時 50 人以上の労働者を使用する事業者には労働者のストレスチェックと面接指導の実施等が義務付けられた。ストレスチェックでは、職業性ストレス簡易調査票（Brief Job Stress Questionnaire: 以下、BJSQ）（57 項目）が標準となっている。平成 29 年 6 月末現在、ストレスチェックは実施義務のある事業場の 82.9%で行われ、所属労働者のうち 78.0%が受け、0.6%に医師による面接指導が行われている。一方、平成 29 年 10 月末に、外国人労働者数は 1,278,670 人、また、これを雇用する事業所数

は 194,595 か所で、平成 19 年に届出が義務化されて以来、過去最高を更新している。国別では、中国が最多で(29.1%)、次にベトナム(18.8%)、フィリピン(11.5%)の順で、対前年伸び率は、ベトナム(39.7%)、ネパール(31.0%)が高い。英語版はすでに標準化され厚生労働省により公開されているが、他の言語については、静岡労働局により中国・ベトナム・ポルトガル語版が公開される一方で、スカヤネット株式会社が中国・ベトナム・ポルトガル・タガログ語版を市販している。

B. 研究方法

職業性ストレス簡易調査票の中国語を作成・標準化し、文化の違い等を踏まえた、職場環境改善等に配慮すべき点を明らかにすることを目的とした。春山、邱、遠藤を中心として、職業性ストレス簡易調査票の日本語から中国語（案）を、作成し、その後、Back translationを実施した。日本の企業に勤務する中国人にフェイスシートと職業性ストレス簡易調査票の回答を求めた。

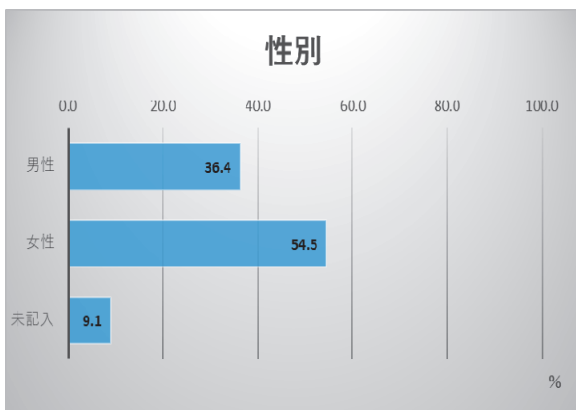
職業性ストレス簡易調査票は、「心身のストレス反応」と「仕事のストレス要因」及び「周囲のサポート」の2種類からなる。厚生労働省の評価基準の例に従い算出した。

### C. 研究結果

2018年5月から9月にかけて、職業性ストレス簡易調査票中国語版(BJSQ-Chinese version: 以下BJSQ-C)の素案を、春山、邱、遠藤を中心とした作業チームで作成を開始した。パネル会議等を経てBack translationを実施し、BJSQ-C素案を作成した(資料1)。2019年度のBJSQ-Cのフィールドとして、中華料理店・食肉加工会社等で勤務する中国人約150名を対象に調査票を配布し、現在、現在11名のデータを解析し、性別、年齢、最終学歴、職業、日本での在住期間、通院・治療の状況等についてそれぞれ人数と割合を算出(少数点以下第2位四捨五入)した。

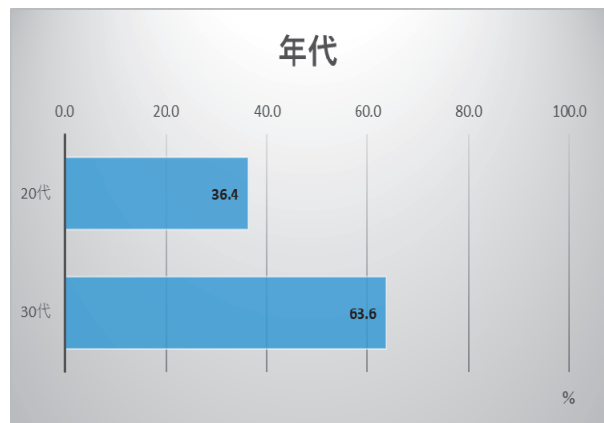
#### C-1: 性別

男性4人(36.4%)、女性6人(54.5%)、未記入が1人(9.1%)であった。



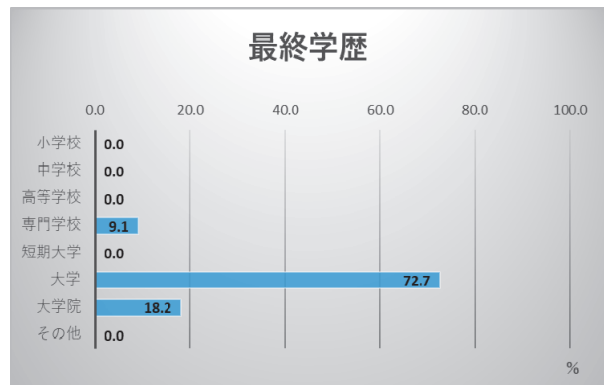
#### C-2: 年齢

年齢は、平均年齢は31.4歳(23-38歳)であった。年代別では20代が4人(36.4%)、30代が7人(63.6%)で、本研究における11名は全員若い世代であった。



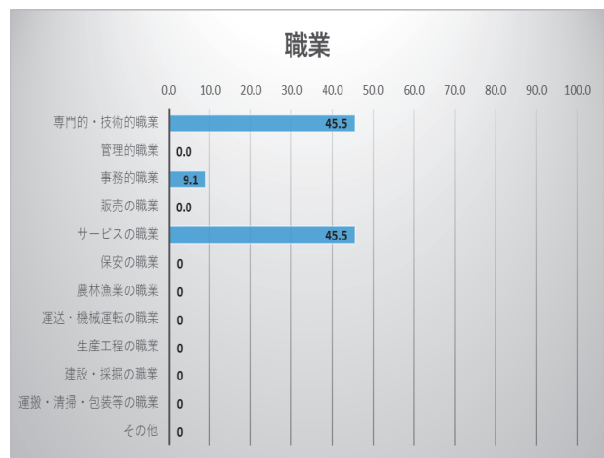
#### C-3: 最終学歴

最終学歴は大学卒が8人(72.7%)で最も多く、大学院卒(18.2%)、専門学校卒が1人で、学歴が高い人が多かった。



#### C-4: 職業

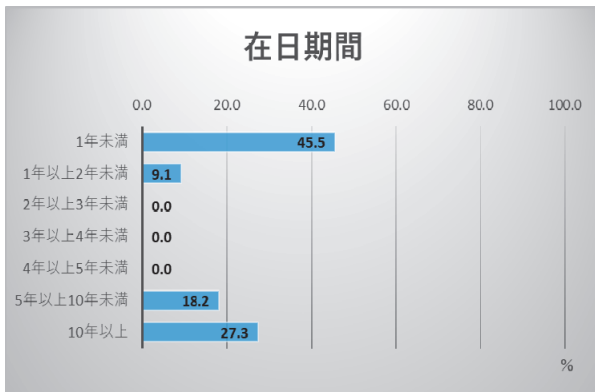
職業は専門的・技術的職業とサービスの職業がどちらも5人であった。



#### C-5: 日本での在住期間(複数来日の場合は合算)

日本での在住期間は1年未満が5人(45.5%)で最

も多く、次いで10年以上3人(27.3%)であった。



#### C-6: 通院・治療の状況

現在、通院・治療中、または薬を服用している病気があるかどうかについては、その他を選んだ人が2人のみであった。20代、30代の若い世代であることによると思われる。

#### C-7: B (心身のストレス反応)

「29項目の合計点数(ストレスが高い方を4点、低い方を1点とする)を算出し、合計点数が77点以上である者を高ストレスとする。」

本研究における「心身のストレス反応」の合計点数の平均は45点(33-70)であった。本研究に11名において心身のストレス反応の高ストレスに該当する人はいなかった。

#### C-8: A+C (「仕事のストレス要因」及び「周囲のサポート」)

「(ストレスが高い方を4点、低い方を1点とする)を算出し、合計点数が76点以上であって、かつ「心身のストレス反応」の合計点数が63点以上である者を高ストレスとする。」

本研究におけるA+Cの合計の平均49.6点(29-64)であった。本研究における11名において高ストレスの者に該当する人はいなかった。

#### C-9: D1 (仕事に満足だ)

「仕事に満足だ」の平均値は4点中2.1であった。

#### C-10: D2 (家庭生活に満足だ)

「家庭生活に満足だ」の平均値は4点中1.5であった。

#### D. 考察

2018年度のフィールドでの研究実施、妥当性研究の実施に向けた準備を行い、2019年度は実際に企業に勤務する中国人に回答してもらい、現在11名のデータを解析した。今後も、対象者数を増やし、データ解析を進める。

#### E. 結論

職業性ストレス簡易調査票中国語版(BJSQ-Chinese version: 以下BJSQ-C)の素案を作成し、11名のデータを解析した。本研究における11名においては高ストレスの者は認められなかった。今後も継続して対象者数を増やし、さらなるデータ解析を進めていく。

#### F. 健康危険情報

なし

#### G. 研究発表

##### 1. 論文発表

今後、論文発表を予定している。

##### 2. 学会発表

今後、学会発表を予定している。

#### H. 知的財産権の出願・登録

特に記載すべきものなし



## 「职业压力简易调查问卷」(压力检查)

请阅读另纸「关于职业压力简易调查问卷外语版制作的研究的协助请求」，如果您同意参加此项调查，请填写下列内容。请务必回答所有项目。根据您的回答，我们会将结果报告书通过电子邮件发给您。

### 【结果报告书样本摘要】



您的所属编号:( )

姓 名:

电子邮箱:

( )@( )

---

请先确认【 1 】后、再回答【 2 】~【 6 】。

请在所选答案的数字上画圈，或者在  中填写。

[ 例：①. 男性 2. 女性 ]

---

【 1 】 承 诺 : 您是否同意参加此项调查? 1. 是  2. 否

注意：请不要忘记打勾

【 2 】 性 别 : 1. 男 2. 女

【 3 】 年 龄 :  岁

【 4 】 文化程度 (包括在读中) :

1. 小学 2. 初中 3. 高中/职高 4. 专门学校 5. 短期大学  
6. 本科 7. 硕士及以上 8. 其他 ( )

【 5 】 职 业 : 1. 专业技术人员 2. 管理人员 3. 事务工作人员  
4. 销售工作人员 5. 服务工作人员 6. 保安人员  
7. 农业、林业、渔业工作人员 8. 运输、运输设备操作人员  
9. 生产有关人员 10. 建设·采矿工作人员  
11. 搬运·清洁·包装等工作人员 12. 护士/护理人员  
13. 其他 ( ) (请填写)

【 6 】 在日本停留时间 (多次访问日本之和)

1. 不到一年 2. 1年以上且少于2年 3. 2年以上且少于3年  
4. 3年以上且少于4年 5. 4年以上且少于5年 6. 5年以上但少于10年  
7. 10年以上

【 7 】 医院就诊·治疗的情况:

如果有正在治疗、或者正在服用药物治疗的疾病，请在所选答案的数字上画圈。

1. 精神疾病 (抑郁症等) 2. 糖尿病 3. 高血压  
4. 心脏病  
5. 其他 ( ) (请填写疾病名称)

⇒请继续回答下一页的问题

职业性压力简易调查问卷（57项）

1 是    2 大概是    3 不全是    4 不是

A 在下列问题中，请在最符合您工作情况的选项上画圈。

- |                             |   |   |   |   |
|-----------------------------|---|---|---|---|
| 1. 必须做大量的工作                 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 不能按时完成工作                 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 不得不拼命工作                  | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. 工作时需要高度集中注意力             | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. 工作艰巨并且需要高度的知识和技术         | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6. 上班时工作的事情片刻都不能离开脑海        | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7. 需要消耗大量体力的工作              | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 8. 自己可以掌握工作的进度              | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 9. 自己可以决定工作内容的顺序和工作方法       | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 10. 自己的意见在单位的工作方针中能够得到反映    | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 11. 自己具备的技能和知识很少能在工作中发挥     | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 12. 自己所在的工作部门内存在意见分歧        | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 13. 自己所在的工作部门和其他的工作部门有不合的地方 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 14. 单位的工作氛围友好               | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 15. 单位的工作环境（噪音、照明、温度、换气等）不好 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 16. 工作内容适合自己                | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 17. 从事的工作有意义                | 1 | 2 | 3 | 4 |

B 请问您最近一个月的下列状况，请在最符合的状况的选项上画圈。

1 几乎没有    2 偶尔有    3 经常有    4 几乎总有

- |           |   |   |   |   |
|-----------|---|---|---|---|
| 1. 感到精神饱满 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 浑身充满活力 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 生气勃勃   | 1 | 2 | 3 | 4 |

4. 感到愤怒	1	2	3	4
5. 心里生闷气	1	2	3	4
6. 情绪烦躁	1	2	3	4
7. 十分疲劳	1	2	3	4
8. 精疲力尽	1	2	3	4
9. 疲惫乏力	1	2	3	4
10. 精神一直处于紧张状态	1	2	3	4
11. 感到不安	1	2	3	4
12. 静不下心来	1	2	3	4
13. 感到忧郁	1	2	3	4
14. 做什么都嫌麻烦	1	2	3	4
15. 对事对物无法集中精力	1	2	3	4
16. 心情不愉快	1	2	3	4
17. 无法着手工作	1	2	3	4
18. 感到悲伤	1	2	3	4
19. 感到头晕眼花	1	2	3	4
20. 全身各处关节疼痛	1	2	3	4
21. 感到头重头痛	1	2	3	4
22. 颈部或肩部有僵硬感	1	2	3	4
23. 感到腰痛	1	2	3	4
24. 感到眼睛疲劳	1	2	3	4
25. 有心悸或气短	1	2	3	4
26. 胃肠不适	1	2	3	4
27. 没有食欲	1	2	3	4
28. 有便秘或腹泻	1	2	3	4
29. 睡眠不好	1	2	3	4

C 在您周围的人员中，请在您认为最适合的选项上画圈。

1 非常可以    2 相当可以    3 多少可以    4 完全不可以

您可以与下列人员进行随意交谈吗？

- |              |   |   |   |   |
|--------------|---|---|---|---|
| 1. 上司        | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 同事        | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 配偶、家人、朋友等 | 1 | 2 | 3 | 4 |

您遇到困难时、下列人员是否可以信赖？

- |              |   |   |   |   |
|--------------|---|---|---|---|
| 4. 上司        | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. 同事        | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6. 配偶、家人、朋友等 | 1 | 2 | 3 | 4 |

因个人的问题需要咨询时，下列人员是否可以与之商量？

- |              |   |   |   |   |
|--------------|---|---|---|---|
| 7. 上司        | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 8. 同事        | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 9. 配偶、家人、朋友等 | 1 | 2 | 3 | 4 |

D 有关满足度

1 满足    2 还算满足    3 稍有不满足    4 不满

- |              |   |   |   |   |
|--------------|---|---|---|---|
| 1. 对工作感到满足   | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 对家庭生活感到满足 | 1 | 2 | 3 | 4 |

⇒请继续回答下一页的问题

職業性ストレス簡易調査票の外国語版の作成に関する研究  
スペイン語・タガログ語・ネパール語版の作成と検証

研究分担者 武藤 剛 北里大学医学部衛生学 講師

研究要旨

労働安全衛生法第66条の10に係るストレスチェック制度における、労働者の心理的な負担の程度を把握するための検査で用いる質問票は、職業性ストレス簡易調査票（57項目）が標準である。わが国で就労するスペイン語圏やタガログ語圏出身外国人労働者の増加見込みとあいまって、本分担研究班ではスペイン語およびタガログ語版の作成を担当した。本年度は、昨年度作成したスペイン語版・タガログ語版の妥当性検証にむけたフィールド調査のパイロット準備を行った。さらに、ネパール人労働者の増加にあわせて、新たにネパール語版の作成（翻訳、逆翻訳による言語検証）を実施した。併せて妥当性検証にむけた準備を進めている。

<研究協力者>

大森 由紀  
北里大学医学部衛生学

エスコバル 露 桜子  
前千葉大学医学研究院、元エルサルバドル大学

潤間 拓郎  
ウルマ行政書士事務所

中川 隆太郎  
東京医科大学、(株)Veritas Japan

檜戸 学  
NPO 法人どさんこ海外保健協力会

A. 研究背景および目的

労働安全衛生法第66条の10に係るストレスチェック制度における、労働者の心理的な負担の程度を把握するための検査で用いる質問票は、職業性ストレス簡易調査票（57項目）が標準となっている。平成29年6月末現在、ストレスチェックは実施義務のある事業場の82.9%で行われ、所属労働者の78.0%が受け、0.6%に医師の面接指導が行われている。一方、

平成29年10月末に、外国人労働者数は1,278,670人、雇用事業所数は194,595か所で、平成19年に届出が義務化されて以来、過去最高を更新している。中国（29%）、ベトナム（19%）、フィリピン（12%）等が占めている。今後さらに外国語圏出身で日本語能力が不十分である労働者が増加することが見込まれ、外国語版職業性ストレス簡易調査票の標準化（信頼性・妥当性確立等）が課題である。さらに、ここ5年ほどで、ネパール出身の労働者が急増中であり、本研究分担では、スペイン語・タガログ語・さらにネパール語版の作成、言語学ならびに実証分析による信頼性・妥当性検証をめざす。今年度はそのパイロット調査の準備を行った。

B. 研究方法

スペイン語、タガログ語について、実証調査に向けた質問紙の事前準備を行った。またネパール語圏生活歴がありネパール語日本語に堪能な翻訳者N1が、日本語からネパール語に翻訳した。その後別の、同様にネパール語圏生活歴があり両言語に堪能な翻訳者N2がネパール語を

日本語に逆翻訳した。翻訳の差について第三者も交えて検討を行い、第1版のネパール語版を作成した。医学関係者による用語のチェックを経て最終案とした。

#### C. 研究結果

別紙に再度検証した結果としてのスペイン語版、タガログ語版、ネパール語版を添付した。

#### D. 考察

職業性ストレス簡易調査票のネパール語版はWHOで標準的に行われる翻訳手順により作成することができた。医学関係者による監査を通じて、より適切な用語の選択に努めるとともに、在日労働者の読解力水準を勘案した表現に留意した。

妥当性検証にむけた実証調査として、1) 全国の介護施設でEPA交流事業として来日就労しているフィールド(タガログ語、インドネシア、ベトナム)ならびに、2) 外食産業店舗(大半を来日留学生の就労が占める)フィールドを設定し調整を続けている。

わが国で急増しつつある外国人労働者に対しては、その職場や雇用形態が中小規模・派遣や非正規といった不安定・単純労働(低賃金)といった特徴から、心理的負担のみならず受傷(怪我)や罹患した際の医療アクセスへの様々なバリアが指摘されている<sup>1)</sup>。その主要要因の一つに言語(非英語圏、非中国語圏)の問題があり、労働者側ならびに使用者側・受療時医療機関側の双方からの課題解決へ向けた取組みとその共有化が喫緊の課題である。次年度はそのソリューションに向けた取組みもめざす。

#### E. 健康危険情報

なし

#### F. 研究発表・学会発表

特になし

#### G. 知的財産権の出願・登録

特に記載すべきものなし

#### H. 参考文献

- 1) Yasukawa K, Sawada T, Hashimoto T, Jimba M. Health-care disparities for foreign residents in Japan. *Lancet*. 2019, 393(10174):873-4.

Formulario de encuesta simple sobre estrés ocupacional (57 ítems)

A. Son las preguntas sobre su trabajo. Por favor marque con un círculo la más apropiada

	Si	Algo así	No mucho	No
1. Tengo que hacer demasiado trabajo	1	2	3	4
2. No puedo terminar mi trabajo dentro de un horario	1	2	3	4
3. Tengo que trabajar con mucha intensidad	1	2	3	4
4. Se necesita poner mucha concentración	1	2	3	4
5. Es un trabajo difícil que se requiere alto grado de conocimientos y técnicas	1	2	3	4
6. Debo de pensar en el trabajo todo el tiempo durante el trabajo	1	2	3	4
7. Es un trabajo que requiere mucho trabajo físico	1	2	3	4
8. Puedo trabajar a mi propio ritmo	1	2	3	4
9. Puedo tomar decisiones en cuanto al orden y la manera de trabajar	1	2	3	4
10. En mi oficina puedo expresar mi opinión sobre la política de trabajo	1	2	3	4
11. Mis conocimientos y habilidades rara vez se utilizan en el trabajo	1	2	3	4
12. Existen discrepancia de opiniones dentro del departamento de trabajo.	1	2	3	4
13. Mi departamento y otros departamentos de la oficina no se llevan bien.	1	2	3	4
14. El ambiente de trabajo es amistoso	1	2	3	4
15. Mi entorno de trabajo no es bueno (por ejemplo, ruido, iluminación, temperatura, ventilación)	1	2	3	4
16. El contenido del trabajo encaja bien conmigo	1	2	3	4
17. Es un trabajo que vale la pena.	1	2	3	4

B. Sobre las preguntas de su condición en el último mes, favor de marcar con un círculo la más apropiada.

	Casi nunca	A veces	Frecuentemente	Casi siempre
1. Me siento con mucho ánimo	1	2	3	4
2. Estoy lleno de energía	1	2	3	4
3. Me siento con vida	1	2	3	4
4. Me siento enojado/a	1	2	3	4



5. Me siento frustrado/a por dentro	1	2	3	4
6. Estoy irritado/a	1	2	3	4
7. Siento un cansancio terrible.	1	2	3	4
8. Me siento agotado/a	1	2	3	4
9. Me siento con pereza	1	2	3	4
10. Me siento con desasosiego	1	2	3	4
11. Me siento preocupada/o	1	2	3	4
12. Me siento inquieto/a	1	2	3	4
13. Me siento melancólico/a	1	2	3	4
14. Siento pereza en hacer cualquier cosa	1	2	3	4
15. No puedo concentrarme en las cosas	1	2	3	4
16. No me siento alegre.	1	2	3	4
17. Me siento lleno de cosas en la mente que no puedo trabajar	1	2	3	4
18. Me siento triste	1	2	3	4
19. Siento náuseas	1	2	3	4
20. Me duele todas las partes del cuerpo	1	2	3	4
21. Siento la cabeza pesada y/o me duele la cabeza.	1	2	3	4
22. Siento duro el cuello y/o la espalda	1	2	3	4
23. Me duele la espalda inferior	1	2	3	4
24. Tengo la vista cansada	1	2	3	4
25. Siento palpitaciones y dificultad para respirar	1	2	3	4
26. Me siento mal del estómago y/o intestino	1	2	3	4
27. No tengo apetito	1	2	3	4
28. Tengo estreñimiento y/o diarrea	1	2	3	4
29. No puedo dormir bien	1	2	3	4

C Son preguntas sobre las personas que lo rodean. Por favor marque con un círculo el más apropiado.

	Muchísimo	Bastante	Un poco	Nada en absoluto
¿Con cuanta libertad pueden hablar con las siguientes personas?				
1. Jefe	1	2	3	4
2. Colega de trabajo.	1	2	3	4
3. Cónyuge, familia, amigos, etc.	1	2	3	4

Cuando está con problemas, ¿Qué tanto se puede confiar en las siguientes personas?				
4. Jefe	1	2	3	4
5. Colega de trabajo.	1	2	3	4
6. Cónyuge, familia, amigos, etc.	1	2	3	4
¿Qué tan bien le escucharán las siguientes personas cuando pida consejo sobre asuntos personales?				
7. Jefe	1	2	3	4
8. Colega de trabajo.	1	2	3	4
9. Cónyuge, familia, amigos, etc.	1	2	3	4

D Nivel de satisfacción

	Satisfecho	Algo satisfecho	Algo insatisfecho	Insatisfecho
1. Estoy satisfecho con mi trabajo	1	2	3	4
2. Estoy satisfecho con mi vida familiar	1	2	3	4

Simpleng palatanungan para sa Stress na mula sa Trabaho (57 Item)

A. Ang mga sumusunod ay tungkol sa inyong trabaho. Markahan ang pinaka-angkop para sa iyo.

	Oo	Medyo oo	Hindi masyado	Hindi
1. Napakarami kong trabahong kailangang gawin	1	2	3	4
2. Hindi ko natatapos ang trabaho sa loob ng nakatakdang oras	1	2	3	4
3. Kailangan kong magtrabaho nang maigi	1	2	3	4
4. Kinakailangang talagang magtuon ako ng pansin	1	2	3	4
5. Mahirap ito na trabaho na nangangailangan ng mataas na antas ng kaalaman at teknolohiya	1	2	3	4
6. Kailangan palaging mag-isip tungkol sa trabaho sa mga oras ng trabaho	1	2	3	4
7. Ito ay isang trabahong masyadong ginagamit ang katawan	1	2	3	4
8. Maaari akong magtrabaho sa sarili kong bilis	1	2	3	4
9. Posible kong pasyahan sa aking sarili ang pagkakasunud-sunod at paraan sa pagsagawa ng trabaho	1	2	3	4
10. Maaari kong sabihin ang sarili kong opinion tungkol sa mga patakaran sa trabaho sa lugar na pinagtatrabahuhan ko	1	2	3	4
11. Kaunti lang ang gamit ng aking kasanayan at kaalaman sa aking trabaho	1	2	3	4
12. Mayroong salungatan ng opinyon sa loob ng aking departamento sa trabaho	1	2	3	4
13. Hindi nagkakasundo ang aking departamento sa mga ibang departamento ng kompanya	1	2	3	4
14. Palakaibigan at mababait ang mga tao sa lugar na pinagtatrabahunah ko	1	2	3	4
15. Hindi mabuti ang kapaligiran sa trabaho (ingay, liwanag, temperatura, bentilasyon, atbp.) ng lugar na pinagtatrabahuhan ko	1	2	3	4
16. Angkop sa akin ang mga pinagagawa sa akin sa trabaho ko	1	2	3	4
17. Nagbibigay kasiyahan sa akin ang trabahong ito	1	2	3	4

B. Ang mga sumusunod ay tungkol sa iyong kondisyon sa kamakailang 1 buwan.

Markahan ang pinaka-angkop para sa iyo.

	Halos wala	Mayroon paminsan- minsang	Madalas mayroon	Mayroon halos palagi
1. Maliksi ang aking pakiramdam	1	2	3	4
2. Puno ako ng sigla	1	2	3	4
3. Pakiramdam ko na puno ako sa buhay	1	2	3	4
4. Nakaramdamako ng galit	1	2	3	4
5. May galit sa akin kalooban	1	2	3	4
6. Naiirita ako	1	2	3	4
7. Labis ang nararamdaman kong pagod	1	2	3	4
8. Hapong -hapo ako	1	2	3	4
9. Matamlay	1	2	3	4
10. Masyadong tensyonado ang aking isip	1	2	3	4
11. Balisa ako	1	2	3	4
12. Hindi ako mapakali	1	2	3	4
13. May deperesyon ako	1	2	3	4
14. Ang lahat ng bagay na ginagawa ko ay magulo at nakaka-abala sa akin	1	2	3	4
15. Hindi ako makapagtuon ng pansin sa mga bagay-bagay	1	2	3	4
16. Nalulumbay ako	1	2	3	4
17. Hindi ako makapagtuon ng pansin sa aking trabaho	1	2	3	4
18. Nakaramdam ako ng pagkalungkot	1	2	3	4
19. Nakaramdam ako ng pagkahilo	1	2	3	4
20. May pananakit sa aking mga kasukasuan	1	2	3	4
21. Mabigat at masakit ang aking ulo	1	2	3	4
22. Naninigas ang aking leeg at balikat	1	2	3	4
23. Masakit ang aking likod	1	2	3	4
24. Pagod ang aking mga mata	1	2	3	4
25. May palpitasyon ako at kinakapos ang aking hininga	1	2	3	4
26. Masama ang kondisyon ng aking tiyan	1	2	3	4
27. Wala akong ganang kumain	1	2	3	4
28. May pagtitibi o pagtatae ako	1	2	3	4
29. Hindi sapat ang aking tulog	1	2	3	4

C Ang mga sumusunod ay tungkol sa mga taong nakapaligid sa iyo.

Markahan ang pinaka-angkop para sa iyo

	Labis	Medyo	Hindi masyado	Hndi talaga
Gaano kadali para sa iyo na makipag-usap sa sumusunod na mga tao?				
1. Amo o Manager	1	2	3	4
2. Mga kasamahan sa trabaho	1	2	3	4
3. Asawa, pamilya, kamag-anak, kaibigan, atbp	1	2	3	4
Kapag may problema ka, makakaasa ka ba ng tulong mula sa sumusunod?				
4. Amo o Manager	1	2	3	4
5. Mga kasamahan sa trabaho	1	2	3	4
6. Asawa, pamilya, kamag-anak, kaibigan, atbp	1	2	3	4
Kung hihiling ka ng payo para sa iyong personal na problema, makakaasa ka bang mabigyan ng payo ng sumusunod?				
7. Amo o Manager	1	2	3	4
8. Mga kasamahan sa trabaho	1	2	3	4
9. Asawa, pamilya, kamag-anak, kaibigan, atbp	1	2	3	4

D Ang sumusunod ay tungkol sa iyong kasiyahan. Markahan ang pinaka-angkop para sa iyo.

	Nasisiyahan	Medyo nasisiyahan	Medyo hindi nasisiyahan	Hindi nasisiyahan
1. Nasisiyahan ako sa aking trabaho	1	2	3	4
2. Nasisiyahan ako sa pamumuhay kasama ng aking pamilya	1	2	3	4

कार्यस्थलमा हुने मानसिक तनाव सहज प्रश्नावली (57 बुँदा)

A तपाईंको कामको बारेमा प्रश्न गरिन्छ । सबैभन्दा मेल खानेमा गोलो लगाउनुहोस् ।

	हे	अलिअलि	अलिअलि	होइन
1. अत्याधिक काम गर्नु पर्छ-----	1	2	3	4
2. समय भित्र काम सकाउन सक्दैन -----	1	2	3	4
3. सक्दो कठिन काम गर्नु पर्दछ-----	1	2	3	4
4. अत्यन्त ध्यान केन्द्रित गर्नुपर्ने हुन्छ-----	1	2	3	4
5. उच्च ज्ञान तथा प्रविधिको आवश्यकता पर्ने कठिन काम हो-----	1	2	3	4
6. कार्यसमय भित्र हरबखत कामको बारेमा सोच्नु पर्दछ-----	1	2	3	4
7. धेरै शारीरिक श्रम चाहिने काम हो-----	1	2	3	4
8. आफ्नो तरिकाले काम गर्न सकिन्छ-----	1	2	3	4
9. कार्यविधि वा कुन काम पहिले गर्ने भनी आफैले निर्णय गर्न सकिन्छ-----	1	2	3	4
10. कार्यालय यको कार्यनीतिमा आफ्नो विचारको प्रतिबिम्ब गर्न सकिन्छ-----	1	2	3	4
11. काममा, आफ्नो सीप वा ज्ञानको प्रयोग कमै हुन्छ-----	1	2	3	4
12. मेरो विभाग भित्र विचार नमिल्ने पनि छन्-----	1	2	3	4
13. मेरो विभाग र अन्य विभागको विचार मेल खाँदैन-----	1	2	3	4
14. मेरो कार्यालय को वातावरण सुमधुर छ-----	1	2	3	4
15. मेरो कार्यालय को कार्य वातावरण (हो-हल्ला, प्रकाश, तापक्रम, वायु संचारण) राम्रो छैन-----	1	2	3	4
16. कार्य विषयहरू आफ्नो लागि राम्रा छन्-----	1	2	3	4
17. कार्यमहत्वको अनुभूति हुने कामहरू छन्-----	1	2	3	4

B हाल यो 1 महिना भित्रको तपाईंको अवस्थाको बारेमा प्रश्न गरिन्छ । सबैभन्दा मेल खानेमा गोलो लगाउनुहोस् ।

	पटकै छैन	कहिलेकाहीँ छु	पटकपटक छु	प्रायजसो छु
1. उत्साह बढेर आउँछ-----	1	2	3	4
2. फुर्तिलो छु-----	1	2	3	4
3. उत्साहित छु-----	1	2	3	4
4. क्रोधको अनुभव गर्छु-----	1	2	3	4
5. मन भित्र रिस उठ्छ-----	1	2	3	4
6. चिढिएको छु-----	1	2	3	4
7. एकदम थकित छु-----	1	2	3	4
8. थकानचूर्ण छु-----	1	2	3	4
9. शरीर गहङ्गो हुन्छ-----	1	2	3	4

10. मानसिक रूपमा व्यस्त अनुभव हुन्छ	1	2	3	4
11. मन अशान्त छ	1	2	3	4
12. स्थिर हुँदैन	1	2	3	4
13. दिक्क लाग्छ	1	2	3	4
14. जे गर्न पनि जाँगर चल्दैन	1	2	3	4
15. केही गर्न खोज्दा ध्यान केन्द्रित हुँदैन	1	2	3	4
16. मन उदास रहन्छ	1	2	3	4
17. काममा ध्यान जाँदैन	1	2	3	4
18. खिन्न अनुभव हुन्छ	1	2	3	4
19. रँगटा लाग्छ	1	2	3	4
20. शरीरको यताउती दुख्छ	1	2	3	4
21. टाउको गहुङ्गो हुन्छ र टाउको दुख्छ	1	2	3	4
22. गर्दन वा काँध साह्रो हुन्छ	1	2	3	4
23. कम्मर दुख्छ	1	2	3	4
24. आँखा थाक्छ	1	2	3	4
25. मुटुको धडकन बढ्ने वा सास बढ्छ	1	2	3	4
26. पेट खराब भइरहन्छ	1	2	3	4
27. खाना रुचदैन	1	2	3	4
28. कब्जियत हुने वा पखाला लाग्छ	1	2	3	4
29. निन्द्रा राम्रो लाग्दैन	1	2	3	4

C तपाईँको कार्य वातावरण सम्बन्धी प्रश्न छ । सबैभन्दा मेल खानेमा गोलो लगाउनुहोस् ।

	एकदम धेरै	धेरै	केहीदर सम्म	पटकै छैन
निम्न व्यक्ति मध्य कति जनासँग सहजका साथ कुराकानी गर्न सकिन्छ ?				
1. उच्च पदको व्यक्ति	1	2	3	4
2. कार्यालय का सहकर्मी	1	2	3	4
3. पति वा पत्नी, परिवारका सदस्य, साथी आदि	1	2	3	4
तपाईँलाई आपत् परेको बेला निम्न मध्य कति जनामा भर पर्न सकिन्छ ?				
4. उच्च पदको व्यक्ति	1	2	3	4
5. कार्यालय का सहकर्मी	1	2	3	4
6. पति वा पत्नी, परिवारका सदस्य, साथी आदि	1	2	3	4
तपाईँको व्यक्तिगत समस्याका बारेमा सल्लाह गर्दा निम्न मध्य कति जनाले सुनिदिन्छन् ?				
7. उच्च पदको व्यक्ति	1	2	3	4
8. कार्यालय का सहकर्मी	1	2	3	4
9. पति वा पत्नी, परिवारका सदस्य, साथी आदि	1	2	3	4

D सन्तुष्टिको बारेमा

	सन्तुष्ट	प्राय सन्तुष्ट	अलि असन्तुष्ट	असन्तुष्ट
1. काममा सन्तुष्ट-----	1	2	3	4
2. पारिवारिक जीवनमा सन्तुष्ट छु -----	1	2	3	4





インドネシア語版職業性ストレス簡易調査票の開発  
—技能実習生を対象とした信頼性および妥当性の検討—

研究分担者 小田切 優子 東京医科大学公衆衛生学分野 講師

研究要旨

昨年度作成したインドネシア語版職業性ストレス簡易調査票 57 項目の文言の見直しを行い、若干の修正を行った後、日本国内の 4 つの事業場で働くインドネシア人技能実習生を対象に調査を行い、信頼性と因子的妥当性等の心理測定学的検討を行った。対象者全体の分析において、内的信頼性の指標である Cronback- $\alpha$  信頼性係数は、ストレス反応を構成する尺度では 0.80~0.88 と良好であったが、ストレス要因を構成する尺度では概して低かった。特に、量的負担は  $\alpha$  係数が低く、項目「時間内に仕事が処理しきれない」が他の 2 項目と逆相関を示した。因子的妥当性については、57 項目全体、ストレス要因 17 項目、ストレス反応 29 項目のそれぞれ探索的因子分析（主因子法、プロマックス回転）を行った。その結果、日本語版職業性ストレス簡易調査票の尺度構成と照らし、了解可能な結果が認められた。本年度研究の結果は、インドネシア人労働者であると同時に技能実習生という仕事の特徴が反映された結果とも考えられ、昨年度の検討に見られたインドネシア国内での信頼性妥当性の検証結果との比較は単純には困難である。今後、インドネシア語版職業性ストレス簡易調査票の回答について、同じインドネシア人でも技能実習生とそれ以外の労働者との比較検討も重要と思われる。また、両国間での同職種の労働者の両国間での比較等を行い、インドネシア語版の活用方法も含めて検討を行う必要がある。

<研究協力者>

近藤 祥

社会福祉法人聖隷福祉事業団

聖隷健康診断センター

A. 研究背景および目的

ストレスチェック制度では 50 人以上の労働者を有するすべての事業場において質問票によるストレス調査を実施することが事業者課されており、外国人労働者にもその機会を提供する必要がある。そのためには外国語版職業性ストレス簡易調査票の標準化が必要であり、本分担研究の昨年度研究では、インドネシア大学医学部地域医療学講座および同大学産業保健学講座の研究者らと協力して、インドネシア語版職業性ストレス簡易調査票の開発を行った。昨年

度研究では、インドネシア国内の労働者を対象としたデータで心理測定学的検討を行ったが、今後は日本国内のインドネシア人労働者を対象とした検証が必要である。

法務省の報告によれば、2019 年 6 月時点の在留外国人 283 万人のうち、インドネシア人は 61,051 人<sup>1)</sup>、雇用されているインドネシア人は 51,337 人（雇用されている外国人労働者 165 万人の 3.1%）である<sup>2)</sup>。そのうち在留資格別では技能実習が外国人労働者全体では 20.8%であるのに対し、インドネシア人では 63.3%を占めている。そこで、本研究ではインドネシア人技能実習生を受け入れている事業場に協力を依頼し、対象にインドネシア語版職業性ストレス簡易調査票のデータを取得し心理測定学的検討を行うこととした。

## B. 研究方法

### 1) 調査票の確定

昨年度の本研究班分担研究にて検討されたインドネシア語版職業性ストレス簡易調査票 57 項目について、日本在住 10 年以上でインドネシア人技能実習生の支援協会に所属し通訳等の業務を行っているインドネシア人の協力を得て、インドネシア人技能実習生複数名に調査票を提示し模擬回答してもらい、理解しにくい言葉がないか確認を行った。その結果、2か所の修正を行い、最終版インドネシア語版職業性ストレス簡易調査票とした(資料1)。

### 2) 調査対象および実施方法

研究対象は、日本国内で働くインドネシア人技能実習生とした。4つの事業場に研究協力を依頼し、2019年12月～2020年1月に調査を実施した。2事業場は調査用紙にて(事業場A,Bとする)、2事業場はWEBにて(事業場C,Dとする)調査を実施した。調査用紙で実施した2事業場は、事業場で技能実習生を統括管理する担当者に研究の主旨を当方より説明し了解を得た。担当者より対象者に対し、研究の説明文書および調査用紙を配付し、厳封のうえ回収した。WEB実施の事業場では、技能実習生を支援する担当者より対象者に研究協力の依頼をメールにて行い、各対象者がメール内にリンクの貼られたWEBページにアクセスし、回答する形式とした。

調査用紙にて実施したA事業場では、全員を対象に2週間の間隔をあげ、再テストを実施した。

調査票の構成は、インドネシア語版職業性ストレス簡易調査票 57 項目に加え、性別、年齢、日本在住期間、最終学歴、職種、治療中疾患の有無とした。

### 3) 統計解析

職業性ストレス簡易調査票 57 項目より構成される各尺度の内的信頼性について、尺度を構成する項目数が 2 項目以上のものについて Cronbach  $\alpha$  係数を求めることにより行った。また再テストを実施したA事業場のデータについ

て 2 回のテスト実施時の各尺度得点について Pearson 相関係数を算出した。因子的妥当性については、57 項目全体を抽出因子数を 3 に限定して、およびストレス要因 (17 項目)、心理的ストレス反応 (18 項目)、身体的ストレス反応 (11 項目)、修飾要因 (12 項目) について、主因子法、プロマックス回転による探索的因子分析を実施した。

以上の統計解析には SPSSVer21 を用いた。

本研究の実施にあたっては東京医科大学研究倫理審査委員会の承認を得た(承認番号 T2019-0078)。

## C. 研究結果

全対象者のうち A 事業場 21 名、B 事業場 22 名は全員から調査票を回収した。C 事業場は 150 名中 113 名 (75%)、D 事業場は 82 名中 68 名 (83%) より WEB 上の回答を得た。

表 1 に対象者 224 名の背景を示した。男性が多く 90.6% を占め、日本在住期間は、1 年未満 25.4%、1 年以上 2 年未満 29.9%、2 年以上 3 年未満 43.3% であった。

表 2 に各尺度の平均点と標準偏差、Cronbach  $\alpha$  係数について示した。ストレス要因を構成する尺度では量的負担の  $\alpha$  係数が 0.16 と低く、また質的負担 0.49、対人関係によるストレス 0.58、コントロール 0.57 で十分とは言えない数値であった。ストレス反応の尺度はいずれも 0.8 を超え良好であった。修飾要因である上司支援、同僚支援、家族・友人支援はそれぞれ 0.65、0.59、0.70 であった。量的負担を構成する 3 項目 a1: 「非常にたくさんの仕事をしなければならない」、a2: 「時間内に仕事が処理しきれない」、a3: 「一生懸命働かなければならない」のそれぞれの項目間相関は、a1-a2 間 0.061、a2-a3 間 -0.134、a1-a3 間 0.239 といずれも弱かったが特に a2: 「時間内に仕事が処理しきれない」に対する回答分布が異なっており、この項目の意味するところが異なっていた。

表 3 に A 事業場における再テスト法による信

頼性を検討した結果を示した。ストレス要因の量的負担、対人関係によるストレス、仕事のコントロール、働きがい相関係数 0.47~0.64 と中等度良好であったが、質的負担、身体的負担、技能活用、仕事の適性が相関係数 0.22~0.28 で低かった。ストレス反応については不安感の相関係数-0.04 であった。修飾要因は上司支援、家族・友人支援がそれぞれ相関係数 0.62, 0.50 であったのと異なり、同僚支援が 0.11 と低かった。

因子的妥当性の検討結果を表 4~6 に示した。表 4 には 57 項目全体の因子分析結果を示した。第 1 因子はストレス反応項目 29 のうち、活気を除く心理的ストレス反応と身体的ストレス反応の項目が含まれ一部のストレス要因の因子負荷量も大きかった。特に物理気環境によるストレスである「私の職場の作業環境（騒音、照明、温度、換気など）」がマイナスに参与していた。第 2 因子はストレス要因の量的負担の 3 項目中の 2 項目、質的負担 3 項目等とストレス反応の活気などから構成された。第 3 因子は支援の項目から構成された。表 5 にはストレス要因 17 項目の因子分析結果を示した。5 因子が抽出され、第 1 因子は仕事の適性と働きがい、第 2 因子は量的負担の 3 項目中 2 項目と質的負担、身体的負担、第 3 因子は対人関係によるストレスと物理的環境によるストレス、第 4 因子は仕事のコントロールの 2 項目と技能活用、第 5 因子はそのほかの項目より構成された。表 6 にストレス反応 29 項目の因子分析結果を示した。6 因子が抽出され、第 1 因子は疲労と身体愁訴の主に筋骨格系に関する項目と不眠、第 2 因子は抑うつ 6 項目中 5 つ、第 3 因子は不安の 3 項目と抑うつ 6 項目のうちの「ゆううつだ」、第 4 因子はイライラ感、第 5 因子は活気、第 6 因子は身体愁訴の消化器系と動悸息切れから構成された。

#### D. 考察

日本国内で働くインドネシア人労働者とし

て技能実習生を対象に回答を依頼し、心理測定的検討を行った。Cronbach  $\alpha$  による内的信頼性係数は、ストレス反応では 0.8 を超え良好であった一方、ストレス要因では 0.8 を超える良好のものがなく、特に量的負担で不良であった。ストレス要因全項目の項目間相関において a2: 時間内に仕事が処理しきれない、が量的負担の他 2 項目非常にたくさんの仕事をしなければならない、あるいは一生懸命働かなければならない、との相関が低く、時間内に処理しきれないが量的負担とはとらえていないか、あるいは仕事そのものを、与えられた時間の中でのみ処理するものと認知しているのかもしれない。今後、 $\alpha$  係数の低さ、項目間相関の低さが、翻訳の問題であるのか、働き方に対する認知の異同による問題なのか検討する必要がある。

再テスト法による信頼性の検討は、ストレス反応の尺度である不安感で 2 回の相関が著しく低く不良であった。また抑うつ感も相関係数 0.21 と低かった。一方、活気、イライラ感、身体愁訴は相関係数 0.45 以上であり、A 事業場は対象者の全員が女性であることが関係しているのかもしれないが、このように尺度間で差異が見られた理由については不明である。

因子的妥当性の検討においては、57 項目全体の因子構造はほぼ了解可能であった。ストレス要因 17 項目のみでの因子分析では量的負担 2 項目、質的負担 3 項目、身体的負担 1 項目が第 2 因子として一つにまとまった。これは、新しいことを学ぶことが多くかつ魚肉加工業などの生産工程労務職としてはたらく技能実習生という労働の特性から了解可能と考えられた。ストレス反応 29 項目の因子分析では、疲労と主に筋骨格筋系の負担感の身体愁訴項目（体のふしぶしが痛む、首すじや肩が凝る、腰が痛い等）が第一因子としてまとめ、了解可能であった。抑うつと不安感については、抑うつ尺度の項目である「ゆううつだ」が不安感と第 3 因子にまとまったが、抑うつと不安の関連は症状として同時に出現することが多く、これも了解可能と

考えた。

昨年度インドネシア国内で実施したインドネシア語版新職業性ストレス簡易調査票（80項目）の検討では、オリジナルの57項目を含めた心理測定特性の検討が行われ、高い内的信頼性および因子的妥当性が示されていた。この検討で、仕事の質的負担、同僚からの支援、上司からのサポートの項目が、質問項目の寄与率が低かったために削除することとした。これについては、仕事の質的負担の項目であるa4「かなり注意を集中する必要がある」、a5「高度の知識や技術が必要な難しい仕事だ」、a6「勤務時間中はいつも仕事のことを考えていなければならない」の3項目の内容がインドネシア国内の労働者ではあまり課されていない可能性があると考察したが、本研究の57項目の因子分析では質的負担3項目のうちa4「かなり注意を集中する必要がある」の因子負荷量は0.30と低かったものの、a5「高度の知識や技術が必要な難しい仕事だ」、a6「勤務時間中はいつも仕事のことをかんがえていなければならない」、の因子負荷量はそれぞれ0.46、0.55であり、労働観の違い、特に技能実習生という特性が関係している可能性が考えられた。

本研究では、日本国内で働くインドネシア人労働者として技能実習生を対象に調査を行った。本研究の結果は、インドネシア人であると同時にインドネシアから来た技能実習生という特性が表れている可能性が否定できない。分担研究者が参加したインドネシア人のコミュニティで技能実習生を中心にした集会において、日本で（苦労はあっても）先輩を見習ってしっかり働こう、苦労は国に帰って大切な宝になると、リーダーが発言していたことからそのように考えられた。

今後は、インドネシア語版職業性ストレス簡易調査票の回答について、同じインドネシア人でも技能実習生とそれ以外の労働者との比較検討も重要となると思われる。来年度は、技能実

習生に加え、一般のインドネシア人労働者を対象に、特にストレスチェック制度に基づく調査票の使用機会を増やし、インドネシア語版職業性ストレス簡易調査票の活用方法も含めて検討を行う必要がある。また、同職種の労働者の両国間での比較等を行うことも検討したい。

#### E. 健康危険情報

なし

#### F. 研究発表

なし

#### G. 知的財産権の出願・登録

特に記載すべきものなし

#### H. 参考文献

##### 1. 法務省在留外国人統計

[http://www.moj.go.jp/housei/toukei/toukei\\_i\\_ichiran\\_touroku.html](http://www.moj.go.jp/housei/toukei/toukei_i_ichiran_touroku.html)

（令和2年2月5日アクセス）

##### 2. 「外国人雇用状況の届出」 状況まとめ

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_09109.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_09109.html)

資料1. インドネシア語版職業性ストレス簡易調査票

**A. Berilah tanda cek✓ pada jawaban yang paling sesuai berkenaan dengan pekerjaan Anda saat ini.**

		Sangat Setuju	Cukup Setuju	Kurang Setuju	Sangat Tidak Setuju
1.	Saya harus mengerjakan banyak pekerjaan dalam peran saya dan uraian tugas saya	1	2	3	4
2.	Saya tidak dapat menyelesaikan pekerjaan pada waktu yang ditentukan	1	2	3	4
3.	Saya harus bekerja keras semampu saya	1	2	3	4
4.	Saya harus memperhatikan pekerjaan saya dengan seksama dan hati-hati	1	2	3	4
5.	Pekerjaan saya sulit sehingga memerlukan pengetahuan serta teknik yang tinggi	1	2	3	4
6.	Saya harus terus-menerus memikirkan pekerjaan saya selama jam kerja	1	2	3	4
7.	Ini adalah pekerjaan yang sangat menggunakan fisik	1	2	3	4
8.	Saya dapat bekerja dengan kemampuan (kecepatan kerja) saya sendiri	1	2	3	4
9.	Saya dapat memutuskan urutan dan cara kerja sendiri	1	2	3	4
10.	Saya dapat mencerminkan pendapat saya tentang kebijakan kerja di tempat kerja	1	2	3	4
11.	Kemampuan dan keterampilan saya jarang digunakan dalam pekerjaan saya	1	2	3	4
12.	Terdapat perbedaan pendapat dalam departemen	1	2	3	4
13.	Departemen saya tidak bersinergi dengan baik dengan departemen lain	1	2	3	4
14.	Saya memiliki tempat kerja dengan suasana yang bersahabat	1	2	3	4
15.	Lingkungan tempat kerja saya tidak baik (contoh: suara berisik, penerangan, temperatur, ventilasi udara, dll)	1	2	3	4
16.	Saya cocok dengan pekerjaan saya	1	2	3	4
17.	Perkerjaan saya membangkitkan semangat saya untuk bekerja	1	2	3	4

**B. Berilah tanda cek✓ pada jawaban yang paling sesuai berkenaan dengan kondisi kesehatan Anda dalam satu bulan terakhir.**

		Hampir tidak ada	Kadang-kadang	Sering	Hampir selalu
1.	Saya merasa sangat aktif	1	2	3	4
2.	Saya merasa sangat berenergi	1	2	3	4
3.	Saya merasa sangat bergairah	1	2	3	4
4.	Saya merasa marah	1	2	3	4
5.	Saya merasa kesal di dalam hati	1	2	3	4
6.	Saya merasa jengkel	1	2	3	4
7.	Saya merasa sangat lelah	1	2	3	4
8.	Saya merasa kehabisan tenaga	1	2	3	4
9.	Saya merasa lesu	1	2	3	4
10.	Saya merasa tegang	1	2	3	4
11.	Saya merasa khawatir atau tidak aman	1	2	3	4
12.	Saya merasa tidak tenang	1	2	3	4
13.	Saya merasa murung	1	2	3	4
14.	Saya merasa malas untuk melakukan apa pun	1	2	3	4
15.	Saya tidak bisa berkonsentrasi	1	2	3	4
16.	Saya merasa tidak gembira	1	2	3	4
17.	Saya tidak bisa berkonsentrasi dalam pekerjaan	1	2	3	4
18.	Saya merasa sedih	1	2	3	4
19.	Saya merasa pening	1	2	3	4
20.	Saya merasa pegal linu dan nyeri sendi	1	2	3	4
21.	Saya merasa kepala terasa berat atau sakit kepala	1	2	3	4
22.	Leher dan pundak saya terasa kaku	1	2	3	4
23.	Saya merasa punggung dan pinggang saya sakit	1	2	3	4
24.	Saya merasa mata saya lelah	1	2	3	4
25.	Jantung saya berdebar dan merasa sesak nafas	1	2	3	4
26.	Saya merasa kondisi pencernaan saya tidak baik	1	2	3	4
27.	Saya tidak memiliki nafsu makan	1	2	3	4
28.	Saya mengalami sembelit dan/atau diare	1	2	3	4
29.	Sulit tidur atau tidak bisa tidur nyenyak	1	2	3	4

**C. Berilah tanda cek✓ pada jawaban yang paling sesuai berkenaan dengan orang-orang di sekitar Anda saat ini..**

		Sangat	Cukup	Agak	Sama sekali tidak
<b>Seberapa mudahkah Anda dapat berbicara dengan orang-orang berikut?</b>					
1	Atasan	1	2	3	4
2	Rekan Kerja	1	2	3	4
3	Pasangan, keluarga, teman, dan lain-lain.	1	2	3	4
<b>Saat Anda dalam kesulitan, seberapa besar Anda dapat mengandalkan orang-orang berikut ini?</b>		Sangat	Cukup	Agak	Sama sekali tidak
4	Atasan	1	2	3	4
5	Rekan Kerja	1	2	3	4
6	Pasangan, keluarga, teman, dan lain-lain.	1	2	3	4
<b>Bila Anda bertanya mengenai masalah pribadi Anda, seberapa besar orang-orang ini mau mendengarkan masalah Anda?</b>		Sangat	Cukup	Agak	Sama sekali tidak
7	Atasan	1	2	3	4
8	Rekan Kerja	1	2	3	4
9	Pasangan, keluarga, teman, dan lain-lain.	1	2	3	4

**D. Berilah tanda cek✓ pada jawaban yang paling sesuai pertanyaan mengenai tingkat kepuasan..**

		Puas	Cukup puas	Agak puas tidak	Tidak puas
1	Saya puas dengan pekerjaan saya	1	2	3	4
2	Saya puas dengan kehidupan keluarga saya	1	2	3	4



表 1. 対象者の特性 (n=224)

	n	%
性別		
男性	203	90.6
女性	21	9.4
日本在住期間		
1年未満	57	25.4
1年以上2年未満	67	29.9
2年以上3年未満	97	43.3
3年以上	3	1.3
現病歴		
あり	44	19.6
なし	180	80.2
教育歴		
高校	32	14.3
専門学校	189	84.4
大学以上	3	1.3
職種		
専門技術	16	7.2
農林漁業	11	4.9
運送・機械運転	9	4.0
生産工程	123	55.2
建設・採掘	24	10.8
運搬・清掃・包装	1	0.4
その他	39	17.5

表 2. 職業性ストレス簡易調査票尺度得点および $\alpha$ 信頼性係数(n=224)

尺度 (項目数)	Mean	(SD)	Alpha
ストレス要因			
量的負担(3)	8.3	1.2	0.16
質的負担(3)	9.6	1.3	0.49
身体的負担(1)	3.1	0.7	-
対人関係によるストレス(3)	5.8	1.4	0.58
職場環境によるストレス(1)	2.5	0.8	-
仕事のコントロール(3)*	9.4	1.4	0.57
技能活用(1)*	2.9	0.8	-
仕事の適性(1)*	3.2	0.7	-
働きがい(1)*	3.1	0.7	-
ストレス反応			
活気(3)*	8.1	1.9	0.83
イライラ感(3)	5.5	1.8	0.88
疲労感(3)	5.8	1.6	0.80
不安感(3)	4.6	1.5	0.85
抑うつ感(6)	8.7	2.5	0.86
身体愁訴(11)	17.2	4.5	0.84
修飾要因			
上司支援(3)*	7.7	1.8	0.65
同僚支援(3)*	9.0	1.4	0.59
家族・友人支援(3)*	10.9	1.4	0.70
満足感(2)*	6.8	1.1	0.59

\*;点数が低いほうが不良であることを意味する尺度

表3. A事業場対象者における職業性ストレス簡易調査票尺度得点、 $\alpha$ 信頼性係数、  
再テストにおける **Perason** 相関係数 (n=21)

尺度 (項目数)	Mean	(SD)	Alpha	Perason相関
ストレス要因				
量的負担(3)	8.0	1.4	0.52	0.47*
質的負担(3)	9.2	1.2	0.49	0.28
身体的負担(1)	3.1	0.7	-	0.22
対人関係によるストレス(3)	6.0	1.7	0.82	0.59**
職場環境によるストレス(1)	2.0	0.8	-	0.39
仕事のコントロール(3)	8.9	1.2	0.49	0.64**
技能活用(1)	3.3	0.7	-	0.23
仕事の適性(1)	3.1	0.4	-	0.23
働きがい(1)	2.9	0.7	-	0.58**
ストレス反応				
活気(3)	7.5	1.7	0.84	0.45*
イライラ感(3)	6.6	2.4	0.87	0.46*
疲労感(3)	6.1	1.5	0.70	0.25
不安感(3)	4.3	0.9	0.14	-0.04
抑うつ感(6)	9.8	1.7	0.68	0.21
身体愁訴(11)	17.3	3.5	0.84	0.63**
修飾要因				
上司支援(3)	8.6	1.6	0.24	0.62**
同僚支援(3)	9.1	0.9	0.22	0.11
家族・友人支援(3)	11.5	1.1	0.75	0.50*
満足感(2)	6.8	0.9	0.83	0.22

\*;p=0.05, \*\*;p=0.01

表4. インドネシア語版職業性ストレス簡易調査票 57 項目の因子分析結果

		因子 1	因子 2	因子 3
A1	非常にたくさんの仕事をしなければならない	-0.13	0.49	-0.12
A2	時間内に仕事が処理しきれない	-0.16	-0.10	-0.15
A3	一生懸命働かなければならない	-0.13	0.51	0.15
A4	かなり注意を集中する必要がある	-0.02	0.30	0.06
A5	高度の知識や技術が必要なむずかしい仕事だ	-0.33	0.46	0.10
A6	勤務時間中はいつも仕事のことを考えていなければならない	-0.24	0.55	-0.09
A7	からだを大変よく使う仕事だ	-0.27	0.37	0.01
A8	自分のペースで仕事ができる	0.05	0.54	-0.03
A9	自分で仕事の順番・やり方を決めることができる	-0.14	0.37	-0.06
A10	職場の仕事の方針に自分の意見を反映できる	-0.18	0.35	0.17
A11	自分の技能や知識を仕事で使うことが少ない	-0.09	-0.04	-0.28
A12	私の部署内で意見のくい違いがある	-0.37	0.08	-0.03
A13	私の部署と他の部署とはうまく合わない	-0.33	0.08	-0.21
A14	私の職場の雰囲気は友好的である	0.26	0.47	0.02
A15	私の職場の作業環境（騒音、照明、温度、換気など）	-0.53	0.08	0.07
A16	仕事の内容は自分にあっている	0.25	0.46	0.14
A17	働きがいのある仕事だ	0.21	0.55	0.14
B1	活気がわいてくる	-0.03	-0.46	-0.01
B2	元気がいっぱいだ	-0.11	-0.50	-0.02
B3	生き生きする	-0.14	-0.57	0.01
B4	怒りを感じる	0.61	0.15	-0.21
B5	内心腹立たしい	0.64	0.25	-0.25
B6	イライラしている	0.71	0.15	-0.26
B7	ひどく疲れた	0.60	0.06	-0.09
B8	へとへとだ	0.70	-0.09	0.02
B9	だるい	0.72	-0.25	0.07
B10	気がはりつめている	0.61	-0.17	0.05
B11	不安だ	0.62	-0.15	0.15
B12	落ち着かない	0.72	-0.09	0.13
B13	ゆううつだ	0.69	-0.06	0.05
B14	何をするのも面倒だ	0.49	0.20	-0.03
B15	物事に集中できない	0.41	0.27	-0.13
B16	気分が晴れない	0.65	0.09	-0.03
B17	仕事が手につかない	0.53	0.20	-0.13
B18	悲しいと感じる	0.70	-0.05	0.01
B19	めまいがする	0.72	-0.11	0.04
B20	体のふしぶしが痛む	0.66	-0.10	-0.01
B21	頭が重かったり頭痛がする	0.59	-0.15	0.19
B22	首筋や肩がこる	0.62	0.01	-0.01
B23	腰が痛い	0.69	-0.03	0.01
B24	目が疲れる	0.63	-0.14	0.06
B25	動悸や息切れがする	0.55	-0.06	0.09
B26	胃腸の具合が悪い	0.51	-0.09	0.05
B27	食欲がない	0.63	-0.12	-0.05
B28	便秘や下痢をする	0.39	-0.09	0.10
B29	よく眠れない	0.58	0.01	0.06
C1	気軽に話ができる（上司）	0.14	0.16	0.30
C2	気軽に話ができる（同僚）	0.11	0.18	0.31
C3	気軽に話ができる（配偶者・家族・友人等）	0.09	0.00	0.42
C4	困った時、頼りになる（上司）	-0.12	0.07	0.60
C5	困った時、頼りになる（同僚）	-0.01	0.18	0.53
C6	困った時、頼りになる（配偶者・家族・友人等）	-0.04	-0.09	0.39
C7	個人的な問題を相談したらきいてくれる（上司）	0.01	-0.03	0.55
C8	個人的な問題を相談したらきいてくれる（同僚）	-0.01	0.05	0.60
C9	個人的な問題を相談したらきいてくれる（配偶者・家族・友人等）	0.00	-0.04	0.47
D1	仕事に満足だ	0.29	0.38	0.17
D2	家庭生活に満足だ	0.14	0.25	0.11
	因子間相関	—	0.489	0.411
			—	0.41
				—

表5. インドネシア語版職業性ストレス簡易調査票 ストレス要因 17 項目の因子分析結果

項目		因子1	因子2	因子3	因子4	因子5
A1	非常にたくさんの仕事をしなければならない	0.05	0.48	0.12	0.05	0.10
A2	時間内に仕事が処理しきれない	-0.08	0.27	0.05	-0.17	0.59
A3	一生懸命働かなければならない	0.03	0.45	-0.13	0.12	-0.10
A4	かなり注意を集中する必要がある	0.02	0.36	-0.21	-0.07	-0.06
A5	高度の知識や技術が必要なむずかしい仕事だ	0.03	0.63	0.02	-0.12	0.17
A6	勤務時間中はいつも仕事のことを考えていなければならない	-0.06	0.66	0.00	-0.05	0.15
A7	からだを大変よく使う仕事だ	-0.15	0.32	0.37	0.08	-0.44
A8	自分のペースで仕事ができる	0.22	0.18	-0.05	0.27	-0.15
A9	自分で仕事の順番・やり方を決めることができる	-0.09	-0.11	0.03	0.87	-0.07
A10	職場の仕事の方針に自分の意見を反映できる	0.13	0.04	0.02	0.45	0.04
A11	自分の技能や知識を仕事で使うことが少ない	-0.23	-0.02	0.05	0.32	0.38
A12	私の部署内で意見のくい違いがある	0.12	0.06	0.58	0.13	0.21
A13	私の部署と他の部署とはうまく合わない	0.07	0.03	0.54	0.10	0.34
A14	私の職場の雰囲気は友好的である	0.28	0.15	-0.43	0.24	0.01
A15	私の職場の作業環境（騒音、照明、温度、換気など）	0.03	-0.03	0.63	-0.08	-0.15
A16	仕事の内容は自分にあっている	1.08	-0.10	0.15	-0.05	-0.08
A17	働きがいのある仕事だ	0.73	0.12	-0.02	0.03	-0.03
	因子間相関	—	0.39	-0.51	0.28	-0.33
			—	0.07	0.38	-0.32
				—	0.06	0.28
					—	-0.12
						—

表6. インドネシア語版職業性ストレス簡易調査票 ストレス反応 29 項目の因子分析結果

	因子1	因子2	因子3	因子4	因子5	因子6	
	1	2	3	4	5	6	
B1	0.24	-0.10	-0.04	-0.07	-0.74	0.02	
B2	-0.05	0.10	-0.01	0.05	-0.96	-0.05	
B3	-0.12	-0.12	0.09	-0.04	-0.65	0.01	
B4	-0.04	-0.01	0.13	0.68	-0.05	0.04	
B5	-0.02	0.01	-0.09	0.96	0.06	-0.02	
B6	0.05	-0.04	-0.04	0.87	0.02	0.07	
B7	0.54	-0.13	0.30	0.22	0.08	-0.36	
B8	0.73	0.08	0.25	-0.10	0.00	-0.25	
B9	0.47	0.05	0.28	0.03	-0.07	-0.09	
B10	-0.08	0.03	0.58	0.20	-0.13	-0.01	
B11	0.05	-0.12	0.75	-0.10	0.03	0.14	
B12	0.01	0.02	0.84	-0.05	0.06	0.04	
B13	-0.08	0.29	0.55	-0.02	0.02	0.11	
B14	0.12	0.63	-0.10	0.06	0.05	-0.05	
B15	-0.01	0.82	-0.06	-0.07	0.04	-0.13	
B16	-0.11	0.67	0.22	0.04	-0.03	0.07	
B17	-0.01	0.75	-0.01	-0.05	0.01	0.02	
B18	0.13	0.37	0.17	0.16	-0.02	0.00	
B19	0.32	0.32	0.04	0.04	-0.04	0.17	
B20	0.92	-0.10	-0.17	0.01	-0.06	0.07	
B21	0.48	-0.11	0.14	-0.01	0.04	0.22	
B22	0.73	0.12	-0.17	-0.05	0.01	0.10	
B23	0.81	0.04	-0.20	0.07	-0.02	0.11	
B24	0.54	-0.02	0.22	-0.12	-0.02	0.08	
B25	0.20	-0.02	0.23	-0.10	0.08	0.40	
B26	-0.07	-0.15	0.19	0.14	-0.01	0.67	
B27	0.16	0.12	0.08	0.13	0.02	0.20	
B28	0.05	0.04	-0.04	-0.02	0.00	0.59	
B29	0.30	0.04	0.05	0.18	0.02	0.19	
	因子間相関	—	0.60	0.64	0.27	0.47	
			—	0.67	0.43	0.47	
				—	0.29	0.49	
					—	0.43	
						—	0.26
							—



### Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表

#### 報告書

発表者氏名	報告書名	巻号	出版地	出版年	ページ
横山 和仁 湯浅 資之 和田 耕治 谷川 武 遠藤 源樹 浦川 加代子 武藤 剛 小田切 優子 田中 光紀	職業性ストレス簡易調査票の外国版の作成に関する研究 労災疾病臨床研究事業費補助金 令和元年度総括・分担研究報告書（本冊子）	令和元年度	東京	2020年	1-75

#### 雑誌

発表者氏名	論文タイトル	発表誌名	巻号	ページ	出版年
なし					

### Ⅳ. 研究成果の刊行物・別刷

なし

